



Digital Percussion

DD-75

取扱説明書



この楽器のお取り扱いについては、ご使用の前に必ず4~7ページの「安全上のご注意」をお読みください。



JA

このたびは、ヤマハ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この楽器に搭載された機能を十分に活かし、演奏をお楽しみいただくため、本書をよくお読みにな
ってからご使用ください。また、お読みになったあとも、いつでもご覧になれるところに大切に
保管していただきますようお願いします。

取扱説明書について

この楽器には、以下の説明書が用意されています。

■ 冊子マニュアル



取扱説明書(本書)

この楽器の機能や使い方を説明しています。

■ 電子マニュアル(PDF形式)



iPhone/iPad接続マニュアル

この楽器をiPhoneやiPadなどのスマートデバイスと接続する方法を説明しています。



コンピューターとつなぐ

この楽器とコンピューターを接続する方法や、MIDIデータを送受信する方法などを説明しています。



MIDIリファレンス

この楽器のMIDIに関する資料を掲載しています。



MIDI入門

MIDIについての基礎知識を説明しています。

上記マニュアルは、ヤマハのウェブサイトからご覧いただけます。インターネットに接続して以下のウェブサイトを開き、モデル名を入力して検索してください。

サポート・お問い合わせ <https://jp.yamaha.com/support/>

付属品(お確かめください)

- | | |
|-------------|----------------|
| • 取扱説明書(本書) | • ドラムスティック(1組) |
| • 保証書 | • ペダル 1, 2 |
| • 製品登録のご案内 | • 電源アダプター |

目次

取扱説明書について	2
付属品(お確かめください)	2
安全上の注意	4
注記(ご使用上の注意)	8
お知らせ	8
特長	9
各部の名称	10

準備

演奏の準備	12
電源の準備	12
PEDAL端子について	13
電源を入れる/切る	13
電池の種類を設定する	13
音量(マスター・ボリューム)を調節する	14
オートパワー・オフ機能	14
マスターEQを設定して最適な音にする	14
別売のヘッドフォン/外部スピーカーを使う	14
別売のスネアドラムスタンドを使う	15

本編

デモソングを聞いてみよう	16
パッド/ペダルを鳴らしてみよう	17
パッドの名前	17
手でたたくかスティックでたたくかを 設定する	18
手でたたく設定に固定する	18
ドラムキットの選びかた	19
カスタムキットを設定して保存する	20
リバーブ(残響効果)をつける	21
パッドやペダルの感度を設定する	22
クリックのオン/オフ	25
クリックの設定	25

ソングを聞いてみよう	28
ソングを選んで聞く	28
タップスタート	29
パッドスタート	30
オートキットセレクトのオン/オフ	31
テンポの設定	32

ソングに合わせて演奏してみよう	33
トラックのオン/オフ	33
ブレイク(BREAK)	33
A-Bリピート	34

録音してみよう	35
録音	35
再生	36
録音データの消去	37

外部機器と接続する	38
外部MIDI機器と接続する(MIDI端子)	38
コンピューターと接続する(MIDI端子)	38
オーディオ機器の音をこの楽器で鳴らす [AUX IN]端子	39

資料

各種の便利な設定をする[FUNCTION]	40
バックアップと初期化	41
困ったときは	42
ドラム音色リスト	43
ソングリスト	47
ドラムキットリスト	48
ドラム譜の見方	52
仕様	54
索引	55
保証とアフターサービス	56

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。
お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。



電源アダプターについて



警告



ヤマハ製電子楽器以外に使用しない

電源アダプターは、ヤマハ製電子楽器専用です。他の用途には、ご使用にならないでください。故障、発熱、火災などの原因になります。



製品は電源コンセントの近くに設置する。

電源プラグに容易に手が届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに製品の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



電源アダプターは、室内専用のため屋外および水滴のかかる環境では、使用しない。また、水の入った物、花瓶などを機器の上に置かない。

禁止

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。

楽器本体について

警告

電源 / 電源アダプター



電源コードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。
また、電源コードに重いものをのせない。

電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。

禁止



電源は必ず交流100Vを使用する。
エアコンの電源など交流 200V のものがあります。
誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。

必ず実行



電源アダプターは、必ず指定のもの(54ページ)を使用する。
異なる電源アダプターを使用すると、故障、発熱、火災などの原因になります。

必ず実行



電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。

感電やショートのおそれがあります。

必ず実行

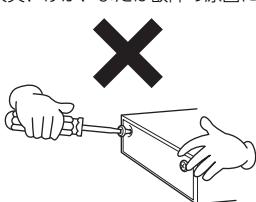
分解禁止



この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。

禁止



水に注意



本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

禁止

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

火に注意



本体の上にろうそくなど火気のあるものを置かない。
ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

電池



電池を分解しない。
電池の中のものに触れたり目に入ったりすると、化学やけどや失明のおそれがあります。



電池を火の中に入れない。
破裂するおそれがあります。



使い切りタイプの電池は、充電しない。
充電すると液漏れや破裂の原因になります。



電池を金属製のネックレスやヘアピン、コイン、鍵などと一緒に持ち運んだり、保管しない。
電池がショートし、発熱、破裂、火災のおそれがあります。



指定(54ページ)以外の電池を使用しない。
火災、発熱、液漏れの原因になります。



必ず実行

複数の電池を使う場合、同じメーカーの同じ種類、同じ品番の新しい電池を使用する。
種類やメーカー、品番の異なる電池と一緒に使用したり、新しい電池と古い電池と一緒に使うと、火災、発熱、液漏れの原因になります。



電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れる。
正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。



長時間使用しない場合や電池を使い切った場合は、電池を本体から抜いておく。
電池が消耗し、電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。



充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、電池の取扱説明書の指示に従う。
電池に付属の取扱説明書をよく読んで、正しくご使用ください。また、充電池の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。専用器以外を使用すると、電池が発熱、液漏れ、破裂するおそれがあります。



電池は子供の手の届くところに置かない。
お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。



電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。
失明や化学けどのおそれがあります。万一液が目や口に入ったり皮膚についたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

異常に気づいたら



下記のような異常が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。(電池を使用している場合は、電池を本体から抜く。)

- ・電源コード/プラグがいたんだ場合
- ・製品から異常においや煙が出た場合
- ・製品の内部に異物が入った場合
- ・使用中に音が出なくなった場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

⚠ 注意

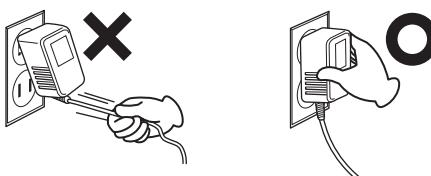
電源 / 電源アダプター



たこ足配線をしない。
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずには、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

感電や火災、故障の原因になることがあります。

設置



不安定な場所に置かない。
本体が転倒して故障したり、お客様やほかの方々がけがをしたりする原因になります。



本体を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。
コードをいためたり、お客様やほかの方々が転倒したりするおそれがあります。



この製品を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微电流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

接続



すべての機器の電源を切った上で、ほかの機器と接続する。また、電源を入れたり切ったりする前に、機器のボリュームを最小にする。
感電、聴力障害または機器の損傷の原因になります。



必ず実行

演奏を始める前に機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げて、適切な音量にする。

聴力障害または機器の損傷の原因になります。

取り扱い



本体のすき間に手や指を入れない。

お客様がけがをするおそれがあります。



本体の上にのったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

本体が破損したり、お客様やほかの方々がけがをしたりする原因になります。



パネルのすき間から金属や紙片などの異物を入れない。

感電、ショート、火災、故障や動作不良の原因になることがあります。



大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。

聴覚障害の原因になります。



- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源を切りましょう。

[**h**] (スタンバイ / オン) スイッチを切った状態（画面表示が消えている）でも微電流が流れています。[**h**] (スタンバイ / オン) スイッチが切れているときの消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

機種名(品番)、製造番号(シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品の底面にある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名

製造番号

(bottom_ja_02)

注記(ご使用上の注意)

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

■ 製品の取り扱いに関する注意

- ・ テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。iPad、iPhone、iPod touchのアプリケーションと一緒に使用する場合は、通信によるノイズを避けるため iPad、iPhone、iPod touchの機内モードをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。
- ・ 直射日光のある場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しないでください。本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります(5°C~40°Cの範囲で動作することを確認しています)。
- ・ 本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。本体のパネルやパッドが変色/変質する原因になります。

■ 製品のお手入れに関する注意

- ・ 手入れするときは、乾いた柔らかい布、または水を固くしぼった柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、アルコール、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。

■ その他の注意

- ・ パッドのゴム部分は、品質保持のため劣化防止剤などを含んでいます。そのため、保存または使用環境によってはこれらの成分が表面に現れ、白く汚れたように見えることがあります。製品の性能や機能には影響ありませんので安心してお使いください。また、パッドにスティックの跡がついていることがあります。これは製品検査を行なったときのものです。
これらの汚れが気になる場合は、乾いた柔らかい布、または水を固くしぼった柔らかい布でパッドを強めに拭いてください。
- ・ パッドのゴム部分は、経年変化によって変色することがありますが、製品の性能や機能には影響ありません。

■ データの保存に関する注意

- ・ 自分で演奏したソングデータやコンピューターから読み込んだデータは故障や誤操作などのために失われることがあります。大切なデータは、コンピューターなどの外部機器に保存してください(38ページ)。

この製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

お知らせ

■ データの著作権に関するお願い

- ・ ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどご配慮をお願いします。
- ・ この製品に内蔵または同梱されたコンテンツは、ヤマハ(株)が著作権を有する、またはヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物です。製品に内蔵または同梱されたコンテンツそのものを取り出し、もしくは酷似した形態で記録/録音して配布することについては、著作権法等に基づき、許されていません。
※ 上記コンテンツとは、コンピュータープログラム、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどを含みます。
※ 上記コンテンツを使用して音楽制作や演奏を行ない、それらを録音や配布することについては、ヤマハ(株)の許諾は必要ありません。

■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- ・ この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- ・ Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ iPhone、iPad、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・ MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

特長

■ 演奏しやすさにこだわった設計

パッドはたたきやすさにこだわり、最適な角度や配置でデザインされています。

パッドおよびペダル1は個別に感度を4段階で調整でき、快適に演奏することができます。

またスティックだけではなく、手での演奏に最適なハンドパーカッションモードを搭載しています。

■ リアルなステレオサンプリングドラム音

ステレオサンプリングしたリアルなドラム音をはじめ、和太鼓やアジア・中南米などのエスニックパーカッションを含む570の音色から選んで演奏できます。

■ 75のドラムキット

さまざまなジャンルの演奏に適したドラムキットがプリセットとして75種類内蔵されています。

お好きな音色を組み合わせて、オリジナルのカスタムキットを作ることもできます。

■ 105の内蔵ソング

デモソングを含む22のソング、さまざまな音楽ジャンルをカバーする83のパターンが入っています。

フルパート再生はもちろん、特定のパートだけ音を消し、それに合わせて演奏することができます。

■ AUX IN端子

音楽プレーヤーを接続し、好きな曲に合わせて演奏できます。

この楽器は、以下の規格に対応しています。



GMシステムレベル1

メーカー・機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音色配列やMIDI機能に関する音源フォーマットです。

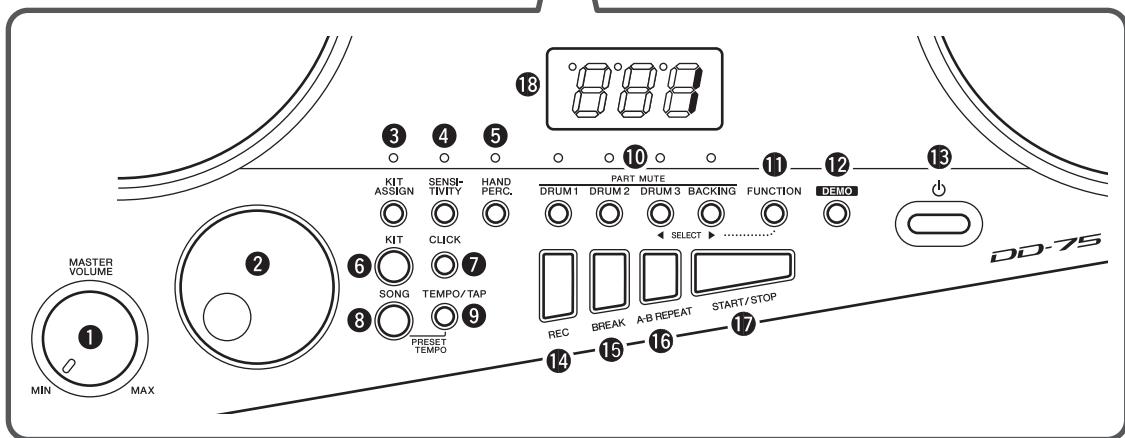
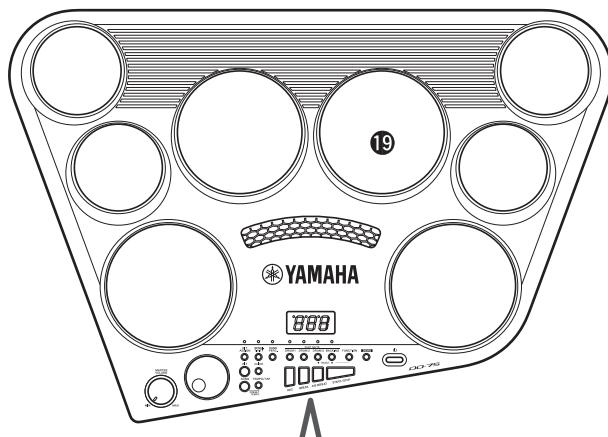


XGライト

ヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易(ライト)版です。「XG」のソングデータを「XG Lite」マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、「XG Lite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、「XG」のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。

各部の名称

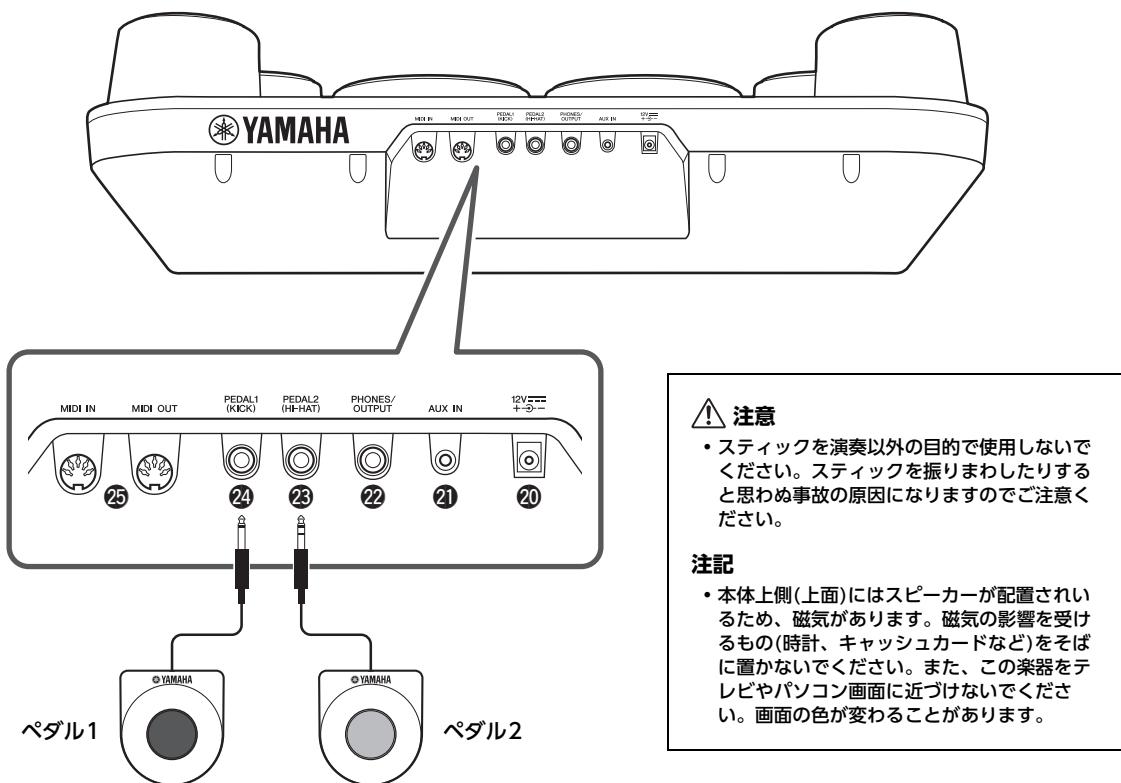
フロントパネル



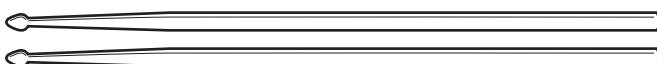
フロントパネル

① MASTER VOLUME(マスター音量)	14	⑪ FUNCTION(ファンクション)ボタン	40
コントロール		⑫ DEMO(デモ)ボタン	16
② ダイアル	19	⑬ [↓](スタンバイ/オン)スイッチ	13
③ KIT ASSIGN(キットアサイン)ボタン	20	⑭ REC(録音)ボタン	35
④ SENSITIVITY(センシティビティ)ボタン	22	⑮ BREAK(ブレイク)ボタン	33
⑤ HAND PERC.(ハンドパーカッション)ボタン	18	⑯ A-B REPEAT(A-Bリピート)ボタン	34
⑥ KIT(キット)ボタン	19	⑰ START/STOP(スタート/ストップ)ボタン	28
⑦ CLICK(クリック)ボタン	25	⑱ ディスプレイ	13
⑧ SONG(ソング)ボタン	28	⑲ パッド(8)	17
⑨ TEMPO/TAP(テンポ/タップ)ボタン	29		
⑩ PART MUTE DRUM 1~3(ドラム1~3)、BACKING(バックング)ボタン	33		

リアパネル



スティック



リアパネル

②⁹ DC IN 12V(電源アダプター接続)端子.....12	②⁹ PEDAL 2・HI-HAT (ペダル2・ハイハット)端子.....13
②⁹ AUX IN(外部入力端子).....39	②⁹ PEDAL 1・KICK(ペダル1・キック)端子.....13
②⁹ PHONES/OUTPUT (ヘッドフォン/外部出力)端子.....14	②⁹ MIDI IN(MIDI入力)、 MIDI OUT(MIDI出力)端子.....38

演奏の準備

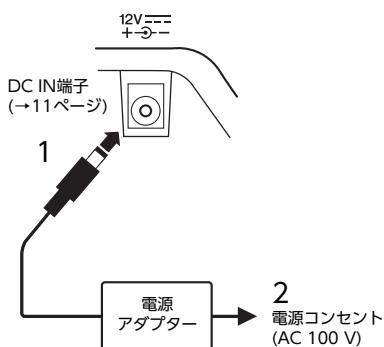
電源を入れる前に必要な準備について説明します。

電源の準備

この楽器の電源には、電源アダプターか電池を使用できますが、環境に配慮して、電源アダプターのご使用をおすすめします。

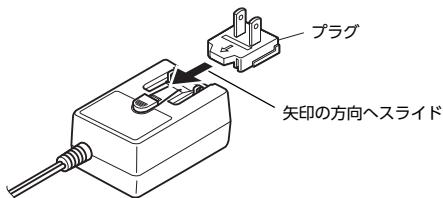
電源アダプターを使うときは

図の順序で電源アダプターを接続します。



警告

- 電源アダプターは、必ず指定のもの(→54ページ)をご使用ください。異なる電源アダプターを使用すると、故障、発熱、火災などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねることがございますので、十分にご注意ください。
- プラグが外れるタイプの電源アダプターは、必ずプラグを装着した状態で使用、または保管してください。プラグ部分だけをコンセントに差し込むと、感電や火災の原因になります。
- プラグが外れた場合は、内部の金属部分に触れないように注意して、カチッときがするまで完全に差し込んでください。また異物が入らないようにご注意ください。感電やショート、故障の原因になります。



注意

- 本体はコンセントの近くに設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

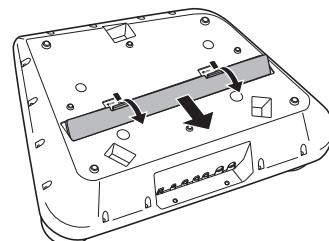
NOTE

- 電源アダプターを外すときは、電源を切ってから、逆の手順で行なってください。

電池を使うときは

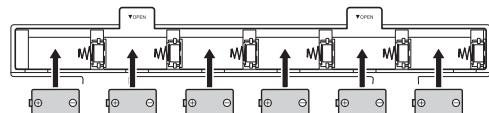
この楽器では、単2形のアルカリ乾電池、マンガン乾電池、および充電式ニッケル水素電池(充電池)を使用できますが、使い方により大きな電力を消費する場合がありますので、アルカリ乾電池または充電池のご使用をおすすめします。

- 電源が切れていることを確認してください。
- 本体を柔らかい布などの上で裏返し、電池カバーを外します。



- 電池6本を入れます。

イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。



- 電池カバーを閉めます。

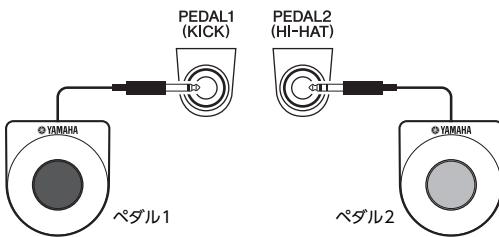
注記

- 電池がセットされ電源が入っているときに、電源アダプターを抜き差しすると、電源が切れことがあります。電源が切れると録音中や転送中のデータが失われますので、ご注意ください。
- お使いの電池の種類に合わせて、本体の設定を切り替えてください(→13ページ)。
- 電池は早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したり、また正常に動かなくなることがあります。このような場合は、すべての乾電池を交換するか、充電池を充電してください。

NOTE

- 充電池は、必ず専用の充電器で充電してください。この楽器では、充電できません。
- 電池が本体に入っている状態でも、電源アダプターを本体に差し込むと、電源アダプターから電源が供給されます。

PEDAL端子について



[PEDAL 1 (KICK)]の端子にはペダル1を、[PEDAL 2 (HI-HAT)]の端子にはペダル2を間違えないように接続してください。

ペダル1、2の表示は、ペダルの裏側に書いてあります。

注意

- ・ペダルのコードに足などをひっかけないようご注意ください。楽器が落下して故障したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

注記

- ・ペダルを踏んだとき、床を傷つけないように注意してください。

NOTE

- ・ペダルを接続するときは、電源を切ってから接続してください。
- ・ペダルを踏みながら電源を入れないでください。踏みながら電源を入れるとペダルのオン/オフが逆になります。
- ・別売の電子ドラムパッド(KP65)または電子キックユニット(KU100)を[PEDAL 1]端子に、ハイハットコントローラー(HH65またはHH40)を[PEDAL 2]端子に接続してご使用できます。

電源を入れる/切る

1 [MASTER VOLUME]コントロールを左に回し、音量を最小にします。



2 [↓](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。

ディスプレイに表示が現れます。音量はパッドをたたいて確かめながら、徐々に上げてください。



電源を入れると、ディスプレイに「dd」が表示されたあと、キットナンバー「!」が表示されます。

3 電源を切るには、もう一度[↓](スタンバイ/オン)スイッチを押します(1秒)。

注意

- ・電源を切った状態でも微電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。また、電池を使用している場合は、電池を本体から抜いてください。

注記

- ・電源を入れるときは、[↓](スタンバイ/オン)スイッチ以外は操作(ボタンを押す、ペダルを踏むなど)しないでください。楽器が誤動作する原因になります。
- ・「-」が左から右に流れているときは楽器が保存の処理実行中です。このとき電源を切らないでください。録音中や録音済みのすべてのデータが壊れる原因になります。

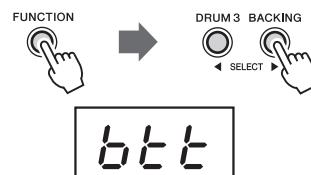
電池の種類を設定する

お使いの電池の種類に合わせて、本体の設定(乾電池または充電池)を切り替えてください。設定は電源を入れてから変更します。初期設定は、乾電池です。

1 現在選ばれている電池の種類を表示させます。

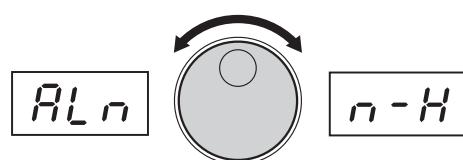
[FUNCTION]ボタンを押したあと[DRUM 3]または[BACKING]ボタンを何度か押して「btt」を表示させます。

「btt」を表示したあと現在選ばれている電池の種類が表示されます。



2 設定を変更します。

ダイアルを右(時計回り)に回すと「n-H」(充電式ニッケル水素電池)が設定され、左に回すと「ALn」(アルカリ乾電池、マンガン乾電池)が設定されます。



3 [FUNCTION]ボタンを押して設定を終了します。

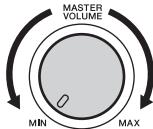


注記

- ・電池の種類の設定を間違えると、電池の劣化を早め、使用可能時間が短くなります。正しい設定でお使いください。

音量(マスター・ボリューム)を調節する

パッドをたたいて音を出しながら、[MASTER VOLUME]コントロールを左右に回して、全体音量を調節します。



注意

- 大きな音量で長時間使用しないでください。聴覚障害の原因になります。

オートパワーオフ機能

この楽器は、電源の切り忘れによる無駄な電力消費を防ぐため、オートパワーオフ機能を搭載しています。これは、本体が一定時間操作されないと自動的に電源が切れる機能です。電源が切れるまでの時間は、初期設定では15分ですが、変更することもできます(→40ページ)。

■オートパワーオフ機能の簡単解除

電源が切れている状態で、[SONG]ボタンと[♪](スタンバイ/オン)スイッチを同時に長押しすると、「PdF」が表示されたあとに「PoF」が表示され、オートパワーオフ機能が解除された状態で電源がオンになります。



マスターEQを設定して最適な音にする

本体スピーカーやヘッドフォン、外部スピーカーなどで鳴らすサウンドを、最も聞きやすい音に設定します。

1 マスターEQタイプを表示させます。

[FUNCTION]ボタンを押したあと[DRUM 3]または[BACKING]ボタンを何度か押して「E9t」を表示させます。

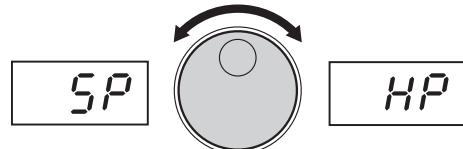
「E9t」を表示したあと現在の設定状態が表示されます。



2 マスターEQタイプを選びます。

ダイアルを右(時計回り)に回すと「HP」(ヘッドフォン)が設定され、左に回すと「SP」(スピーカー)が設定されます。

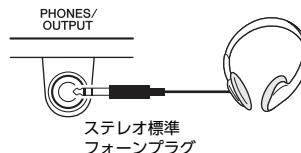
表示	マスターEQタイプ
HP	ヘッドフォンや外部スピーカーに接続して聞く場合に選びます。
SP (初期設定)	楽器内部のスピーカーを使ってそのまま聞く場合に選びます。



3 [FUNCTION]ボタンを押して設定を終了します。



別売のヘッドフォン/外部スピーカーを使う



ヘッドフォンを[PHONES/OUTPUT]端子に接続します。[PHONES/OUTPUT]端子は外部出力端子にもなります。アンプ内蔵スピーカー、コンピューター、レコーダーなどの入力端子に接続すれば、この楽器のオーディオ音声を外部機器で鳴らすことができます。ヘッドフォンや外部機器を接続すると、自動的にこの楽器のスピーカーからは音が出なくなります。最適な音でお楽しみいただくため、マスターEQを変更してください。

△ 注意

- 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。
- 外部機器と接続するときは、すべての機器の電源を切った上で行なってください。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器の音量を最小にしてください。感電または機器の損傷のおそれがあります。

注記

- 楽器本体の音を外部機器に出力するときは、最初に楽器本体、次に外部機器の順に電源を入れてください。電源を切るときはこの逆の順で行なってください。機器の損傷の原因になります。

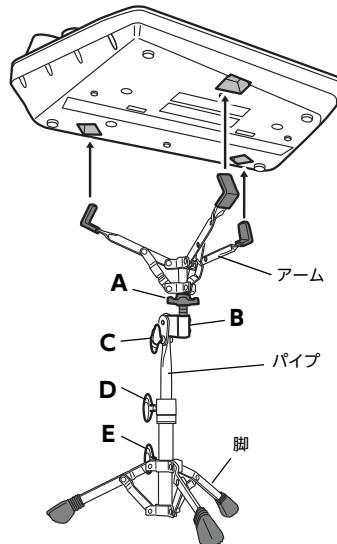
別売のスネアドラムスタンドを使う

別売のスネアドラムスタンド(以下、スタンドといいます)と組み合わせることで、より快適に演奏することができます。

スネアドラムスタンド(別売):SS662、SS740A

■準備

- ・スタンドが安定するまで(パイプ底面が床に付かない程度)脚を開き、**ワインディングボルトE**を締めます。
- ・イラストのように、スタンドの脚の向きは演奏者から見てY字になるよう設置します。
- ・ワインディングボルト**D**で、スタンドの高さを調節し、**B**の部分が演奏者側にくるようにします。
- ・ワインディングボルト**C**で、なるべく楽器の底面と床が水平になるように**B**の角度を調節します。
- ・ノブ**A**を回してアームをゆるめ、楽器底面の3つのくぼみの間隔に合わせて広げておきます。
- ・ワインディングボルト**C, D, E**がしっかりと締まっていることを確認します。



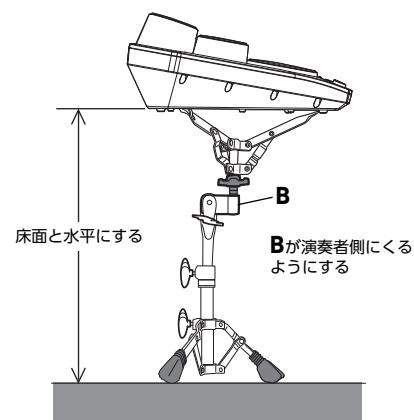
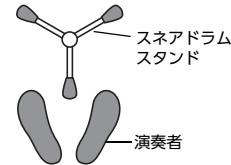
■取り付け

楽器底面の3つのくぼみにアームを差し込んだあと、アームが固定されるまでノブ**A**を上方向に回します。ノブ**A**とワインディングボルト**C, D, E**がしっかりと締まっていることをもう一度確認します。

⚠ 注意

スタンドを使用するときは、必ず以下の事項をお守りください。
スタンドの転倒や楽器の落下で楽器が故障したり、お客様やほかの方々がけがをしたりする原因になります。

- ・スタンドを不安定な場所に置かないでください。
- ・楽器に過度な力を加えないでください。
- ・楽器をスタンドにのせたまま高さを調整しないでください。
- ・楽器を移動するときは、必ずスタンドを外してから移動してください。
- ・指定(→54ページ)以外のスタンドを使用しないでください。



デモソングを聞いてみよう

デモソングを聞いてみましょう。

内蔵ソングのうちデモソング(ソングナンバー「001」～「005」の5曲)が順番に再生されます。

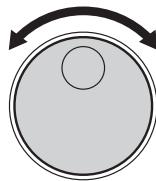
1 デモソングをスタートします。



[DEMO]ボタンを押すと、デモソングがスタートします。

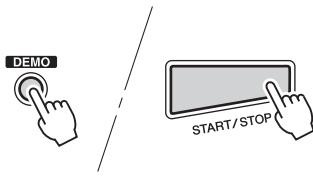
[NOTE]

- ・オートキットセレクトがオンのとき、デモソングを選ぶと、そのソングに最適なドラムキットが自動的に選択されます。オートキットセレクトについては、31ページ「オートキットセレクトのオン/オフ」をご確認ください。



2 デモソングを選択します。

ダイアルを使ってデモソング(「001」～「005」)を選びます。



3 デモソングをストップします。

[DEMO]ボタン、または[START/STOP]ボタンを押すと、デモソングがストップします。

パッド/ペダルを鳴らしてみよう

付属のスティックを使ってパッドをたたいてみましょう。パッドを強くたたくと大きな音が、弱くたたくと小さな音が鳴ります。

スティック以外に手でたたく方法もあります。手でたたく場合は[HAND PERC.]ボタンを押してボタンの上のランプを点灯させた状態でたたいてください。

ペダルも踏んでみましょう。ペダルにアサインされている音が鳴ります。

パッドの名前

パッド6には、ハイハットが設定されています(ドラムキット1)。

ペダル2を踏んだ状態でパッド6をたたくと、ハイハットクローズの音が鳴ります。

踏まずにたたくと、ハイハットオープンの音が鳴ります。
ペダル2を踏むと、ハイハットペダルの音が鳴ります。

例) ドラムキット「1」の場合

パッド5
211: クラッシュ
シンバル
ダーク

パッド6
179: ハイハット
クローズ
ライト

パッド1
40: メイプル スネア
オープンリム

パッド2
102: メイプル タム 5

パッド3
103: メイプル タム 4

パッド7
210: ライド
シンバル カップ
ウォーム

パッド8
208: ライド
シンバル
ウォーム 1

パッド4
105: メイプル タム 2



ペダル2
180: ハイハット ペダル ライト

ペダル2を踏むとハイハットの音(ドラムキット「1」の場合)が鳴ります。

[NOTE]

- ペダル2では、踏む強さを変えても音量は変わりません。



ペダル1
3: メイプル バスドラム 3



ペダル1を踏むとバスドラムの音(ドラムキット「1」の場合)が鳴ります。ペダル1では、踏む強さによって音量が変わります。

[NOTE]

- ペダル1では、踏みかたによって音が出ない場合があります。



手でたたくかスティックでたたくかを設定する

この楽器のパッドはスティックでたたいたり、手でたたいて演奏します。

手でたたく場合は以下のように設定を変更します。



1 [HAND PERC.] ボタンを押します。

[HAND PERC.] ボタンを押すと、ボタンの上のランプが点灯し、手でたたくのにふさわしいパッド感度に設定されます。
また、このとき手でたたくのにふさわしいドラムキット「51」とソング「057」が自動的に選ばれます。

【NOTE】

- ボタンの上のランプが点灯しているときは、手以外でパッドをたたかないでください。

手でたたく設定に固定する

スティックを使わずに手だけで演奏する場合は「手でたたく設定」に固定(ロック)しておくことができます。

ロックすることにより間違ってボタンを押しても設定が変わらないので安心です。



1 「手でたたく」設定に固定(ロック)します。

手でたたく設定がオンになっている状態([HAND PERC.] ボタンの上のランプが点灯している状態)で [HAND PERC.] ボタンを長押しします。
「Loc」が表示され「手でたたく」設定に固定(ロック)されます。

2 ロックを解除します。

[HAND PERC.] ボタンを長押しすると、「Loc」の表示が消えて固定(ロック)が解除されます。

ドラムキットの選びかた

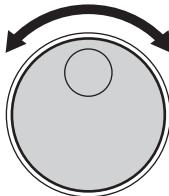
ドラムキットとは、この楽器の8つのパッドと2つのペダルに音色が割り当てられているセットのことです。ドラムキットは75種類あります(48ページ「ドラムキットリスト」参照)。そのほかに自分でドラム音色を各パッドに割り当てることができるカスタムキットが10個あります(20ページ参照)。ドラムキットを選ぶと、8つのパッド、および2つのペダルの音色は、そのキットの音色に変わります。演奏したい音楽に合ったキットを選んで、たたいてみましょう。

1 [KIT]ボタンを押します。



[KIT]ボタンを押すと、現在選ばれているドラムキットのナンバーがディスプレイに表示されます。

2 ドラムキットナンバーを選択します。



ダイアルを使ってドラムキットのナンバーを選びます。

右(時計回り)に回すとドラムキットのナンバーが増加し、左に回すと減少します。

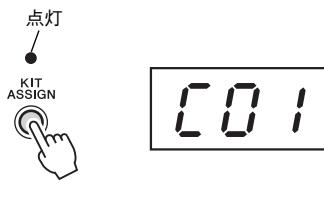
【NOTE】

- 電源を入れると、ドラムキットは「1」が選ばれます。
- 「C01」～「C10」はカスタムキット*です。

* カスタムキットとは各パッドやペダルに自分の好みの音色を設定して保存したことです。音色を変更していない場合、「C01」～「C10」にはドラムキット「1」がセットされています。カスタムキットの設定方法は、20ページ「カスタムキットを設定して保存する」をご覧ください。

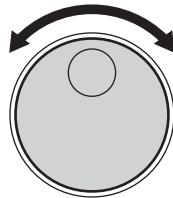
カスタムキットを設定して保存する

ドラムキットの音色を変更し、カスタムキットとして「C01」～「C10」に保存できます。570種類の音色（ドラム音と効果音）や30種類のフレーズ音の中から好きな音色を選び、それぞれのパッドやペダルに割り当てることができます。保存したカスタムキットは、[KIT]ボタンを押し、ダイアルを使って呼び出せます。

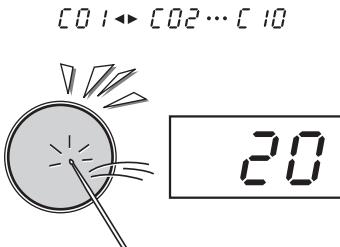


- 1 音色を変更したいドラムキット（「1」～「75」）を選択したあと（19ページ参照）、[KIT ASSIGN]ボタンを押します。

ボタン上のランプが点灯し、「C01」がディスプレイに表示されます。

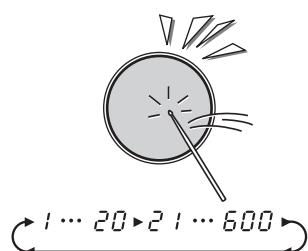


- 2 ダイアルを回して保存先（「C01」～「C10」）を選びます。



- 3 音色を変更したいパッド（またはペダル）を選択します。

変更したいパッドを一度たたく（またはペダルを踏む）と、そのパッド（またはペダル）に設定されている音色ナンバーが表示されます。



- 4 音色ナンバーを選択します。

パッドをたたいて（またはペダルを踏んで）聞きながら音色を選ぶ方法と、ダイアルを使って新しい音色ナンバーを選ぶ方法があります。

● パッドをたたいて（またはペダルを踏んで）聞きながら音色を選ぶ方法
パッドをたたく（またはペダルを踏む）と、そのたびに音色ナンバーが1つずつ増加します。好みの音色が鳴るまでたたきます。

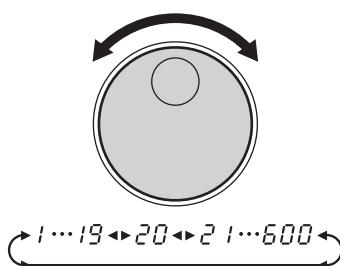
● ダイアルを回して音色ナンバーを選ぶ方法

ダイアルを右（時計回り）に回すと音色ナンバーが増加し、左に回すと減少します。

保存をキャンセルする場合は[KIT]ボタンを押します。

【NOTE】

- ・ドラム音色については、「ドラム音色リスト」（43ページ）を確認してください。



他のパッドの音色を変更する場合は上記3と4の操作を繰り返します。



COI

5 音色変更をカスタムキットに保存します。

[KIT ASSIGN]ボタンを押して、ボタン上のランプを消灯させパッド/ペダルの音色変更を終了します。

音色を変更した内容が手順2で指定したカスタムキットに保存されます。

設定した音で演奏してみましょう。

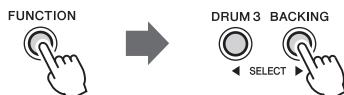
保存したカスタムキットは、[KIT]ボタンを押し、**ダイアル**を使って呼び出せます(19ページ参照)。

【NOTE】

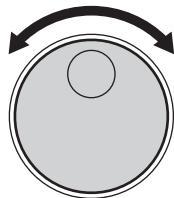
- リバーブタイプは変更元のリバーブタイプが引き継がれます。リバーブタイプを変更する場合は「リバーブ(残響効果)をつける」をご覧ください。

リバーブ(残響効果)をつける

コンサートホールやライブハウスで演奏しているような残響効果を付けます。リバーブタイプは、キット選択時に自動的に最適なものが選択されますが、ファンクションで変更することもできます。



rbb



1 現在選ばれているリバーブタイプを表示させます。

[FUNCTION]ボタンを押したあと[DRUM 3]または[BACKING]ボタンを何度か押して「rbb」を表示させます。

「rbb」を表示したあと現在選ばれているリバーブタイプが表示されます。

2 ダイアルでリバーブタイプを設定します。

表示	リバーブタイプ
OFF	オフ
HR1	ホール1
HR2	ホール2
HR3	ホール3
r01	ルーム1

表示	リバーブタイプ
r02	ルーム2
St1	ステージ1
St2	ステージ2
PL1	プレート1
PL2	プレート2

3 [FUNCTION]ボタンを押して設定を終了します。



パッドやペダルの感度を設定する

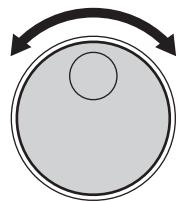
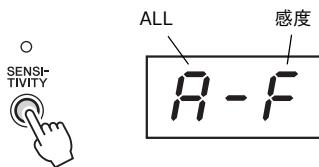
パッドやペダル 1 の感度を設定します。ペダル 2 の感度は変更できません。

感度の設定方法は、次の2種類があります。

- パッドとペダルの感度をまとめて設定する場合 22 ページ
- パッドとペダルの感度を個別に設定して保存する場合 23 ページ

■ パッドとペダルの感度をまとめて設定する

すべてのパッドとペダルを同じ感度に設定します。ペダル 2 の感度は変更できません。設定範囲はF(Fix)、1～4で初期設定は2です。設定値が大きくなるほど大きい音量を出しやすくなります。Fを選んだ場合、パッドをたたく(またはペダルを踏む)強さにかかわらず一定の音量が出ます。



R-F ↔ R-1 … R-4



- 1 [SENSITIVITY]ボタンを押してパッドやペダルの設定値を表示させます。

現在選ばれている感度の設定値が表示されます。

- 2 ダイヤルを左右に回して設定値を変更します。

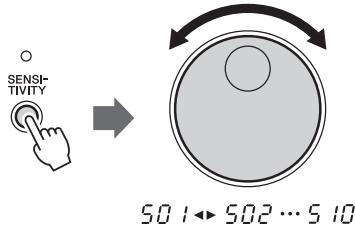
NOTE

- 初期設定は「R-2」(2)です。
- 「S01」～「S10」はパッドやペダルの感度を個別に設定する場合に選びます。

- 3 [KIT]ボタンを押して設定を終了します。

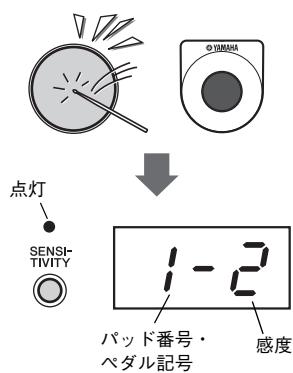
■ パッドとペダルの感度を個別に設定して保存する

パッドやペダルの感度を個別に変更し、設定を保存できます。ペダル2の感度は変更できません。



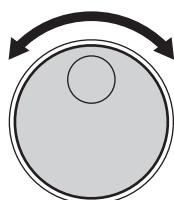
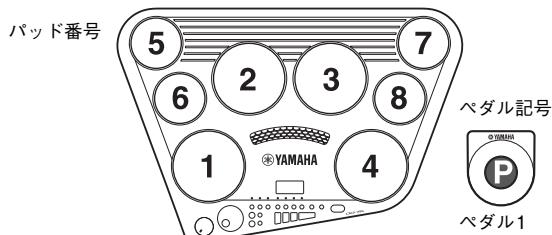
- 1** [SENSITIVITY]ボタンを押して保存先([501]～[510])を選びます。

[SENSITIVITY]ボタンを押し、ダイアルを左右に回して感度設定の保存先を選びます。



- 2** パッドをたたいて(またはペダルを踏んで)設定値を表示させます。

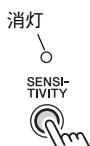
感度を変更したいパッドのいずれかをたたく(またはペダルを踏む)と、変更したいパッド番号(またはペダル記号)と、現在選ばれている感度設定値が表示され、[SENSITIVITY]ボタン上のランプが点灯します。



(パッド番号・)
ペダル記号 - F → (パッド番号・)
ペダル記号 - 4

- 3** ダイアルを左右に回して設定値を変更します。

パッドとペダルの感度の設定範囲はF(Fix)、1～4です。
保存をキャンセルする場合は[KIT]ボタンを押します。



- 4** [SENSITIVITY]ボタンを押して設定を保存します。



- 5** [KIT]ボタンを押して設定を終了します。

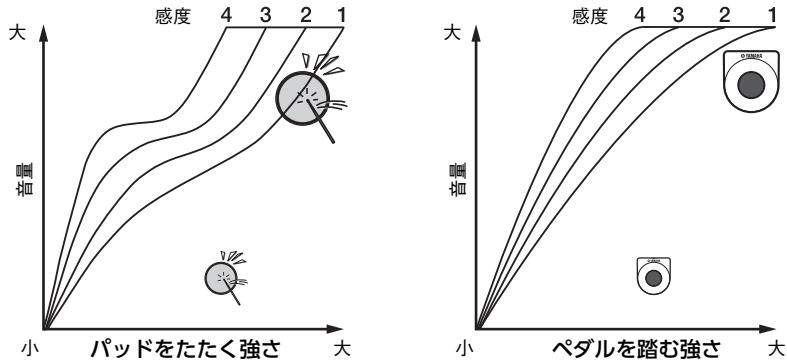


感度設定のめやす

パッドやペダルの感度の設定値を大きくした場合、弱くたたいたり踏んだりしても大きい音量を出しやすくなります。また、たたく強さにばらつきがあっても音量が安定しやすいため、打楽器初心者におすすめです。

逆に、パッドやペダルの感度の設定値を小さくした場合、強くたたいたり踏んだりしないと、大きい音量は出にくくなります。また、たたく強さがそのまま音量に反映されやすくなるため、打楽器経験者におすすめです。

自分の好みやスキルに合わせて感度を設定してください。



【NOTE】

- ・ペダルの音量が安定しないと感じる場合は、FIX設定($P-F$)がおすすめです。
- ・電子ドラムパッド(KP65)または電子キックユニット(KU100)を使用する場合、付属ペダルと比べて音量が小さく感じることがあります。感度を大きめに設定してください。



この楽器の音の鳴るしくみ

パッドをたたくと、そのパッドの下にあるセンサーが振動を感じて音が鳴ります。しかし、パッドを強くたたくと、振動がほかのパッドのセンサーにも伝わり、たたいていない音まで鳴ってしまうことがあります。この現象を防ぐために、この楽器では、弱い振動は「雑音」とみなし、音を鳴らさないようにとなっています。

ただし、このしくみにより、2つのパッドを同時にたたいたときに、片方の音が強すぎると、もう片方が「雑音」と判断されて鳴らないことがあります。

以上の問題は下記のとおり、感度設定の調整や、たたき方の工夫で解決できます。

●2つのパッドをたたいても1つしか音が鳴らない

- パッドの感度を大きめに設定してください。弱くたたいたパッドも鳴りやすくなります。
- 2つのパッドを同じくらいの強さでたたいてください。

●たたいていないパッドの音が鳴ってしまう

- パッドの感度を小さめに設定してください。パッドは弱い振動に反応しにくくなります。

クリックのオン/オフ

クリックを聞きながら練習すると正確なテンポで演奏できるようになります。

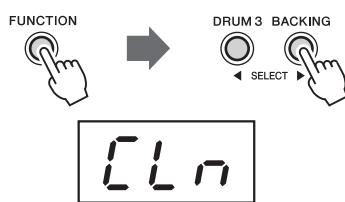


[CLICK]ボタンを押すと、現在のテンポ設定値でクリックが鳴ります。
もう一度押すと、クリックはオフになります。

クリックの設定

■ 拍子を設定.....

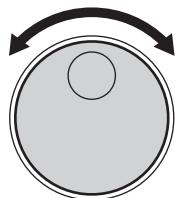
拍子を設定します。設定範囲は0～16です。



1 「CLC」を表示させます。

[FUNCTION]ボタンを押したあと[DRUM 3]または[BACKING]ボタンを何度か押して「CLC」を表示させます。

「CLC」を表示したあと現在選ばれている拍子0～16が表示されます。



0 ← 1 ⋯ 15 → 16

2 ダイヤルを左右に回して設定値を変更します。



3 [FUNCTION]ボタンを押して設定を終了します。

パッド/ペダルを鳴らしてみよう

■ クリックの一拍の基準になる音符を設定

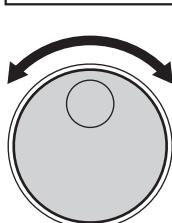
2分音符(2)、4分音符(4)、8分音符(8)、16分音符(16)を設定します。



1 「CLd」を表示させます。

[FUNCTION]ボタンを押したあと[DRUM 3]または[BACKING]ボタンを何度か押して「CLd」を表示させます。

「CLd」を表示したあと現在選ばれている設定値が表示されます。



2 ダイヤルを左右に回して設定値を変更します。

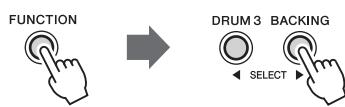
(2分音符)(4分音符) (8分音符) (16分音符)
2 ↔ 4 ↔ 8 ↔ 16



3 [FUNCTION]ボタンを押して設定を終了します。

■ クリック音量の設定.....

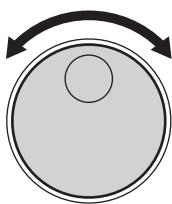
クリック音量の設定範囲は0~127です。



1 「CLL」を表示させます。

[FUNCTION]ボタンを押したあと[DRUM 3]または[BACKING]ボタンを何度か押して「CLL」を表示させます。

「CLL」を表示したあと現在の音量(0~127)が表示されます。



0 ↔ 1 … 126 ↔ 127

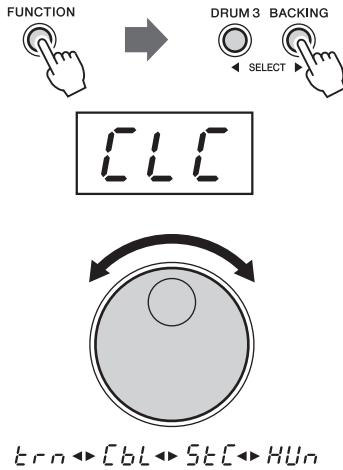
2 ダイヤルを左右に回して音量を変更します。



3 [FUNCTION]ボタンを押して設定を終了します。

■ クリック音色の設定.....

クリック音色をメトロノームの音などに変更できます。



1 「CLC」を表示させます。

[FUNCTION]ボタンを押したあと[DRUM 3]または[BACKING]ボタンを何度か押して「CLC」を表示させます。

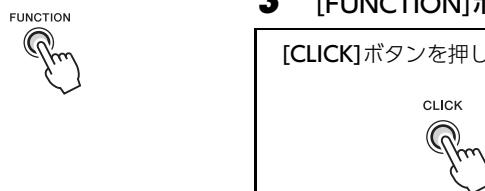
「CLC」を表示したあと現在のクリック音色が表示されます。

2 ダイヤルを左右に回してクリック音色を変更します。

表示	クリック音色
trom	メトロノーム
cbl	カウベル
stic	スティック(初期設定)
hun	ヒューマンボイス(ワン、ツー、スリー、フォー)

3 [FUNCTION]ボタンを押して設定を終了します。

[CLICK]ボタンを押して聞いてみましょう。



ソングを聞いてみよう

この楽器は、[SONG]ボタンでさまざまなソングを選べます。

105のソングには、5種類のデモソング、83種類のパターン(数小節のループ再生)、17種類のソングがあります(47ページ「ソングリスト」参照)。

お好きなソングを選んで、鳴らしてみましょう。

また自分の演奏を録音したソングや、コンピューターから転送したソングも内蔵ソングと同様に選んで聞くことができます。この場合のソングは「U01」～「U05」です。

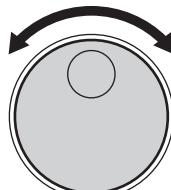
ソングを選んで聞く

1 [SONG]ボタンを押します。



0 10

[SONG]ボタンを押すと、現在選ばれているソングナンバーが、ディスプレイに表示されます。



U01 → U02 … U05 → U01 … U05 ←

「U01」～「U05」には自分で録音したソング(またはコンピューターから転送したソング)が入ります。データがない場合はディスプレイ下のランプは点灯せず、[START/STOP]ボタンを押しても再生されません。

2 ソングナンバーを選択します。

ダイアルを使ってソングナンバーを選びます。右(時計回り)に回すとソングのナンバーが増加し、左に回すと減少します。

【NOTE】

・電源を入れたとき、ソングは自動的に「U01」が選ばれます。

・オートキットセレクトがオンのとき、ソングを選ぶと、そのソングに最適なドラムキットが自動的に選択されます。オートキットセレクトの設定については、31ページ「オートキットセレクトのオン/オフ」をご覧ください。



3 ソングをスタートします。

[START/STOP]ボタンを押すと、2小節のカウントに続いてソングがスタートします。

ソングの再生中は、現在の小節ナンバーをディスプレイに表示します。ソングに合わせてパッドをたたいてみましょう。

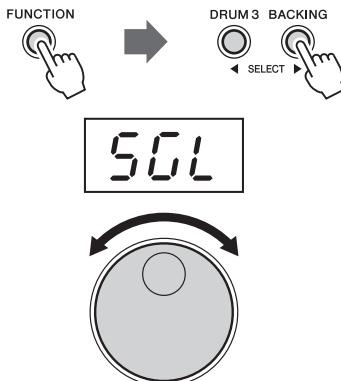
もう一度[START/STOP]ボタンを押すと、ソングがストップします。

【NOTE】

・デモソング(ソングナンバー「U01」～「U05」)にはカウントはありません。

・タップスタートでもソングをスタートすることができます。タップスタートの設定方法は、29ページ「タップスタート」をご覧ください。

● ソングの音量調整



ソング音量(0～127)を調整してバックで鳴るソングの音量と自分の演奏の音量バランスを調整します。

[FUNCTION]ボタンを押したあと[DRUM 3]または[BACKING]ボタンを何度か押して「50L」を表示させます。
「50L」を表示したあと現在の設定値が表示されます。
ダイアルで音量を調節します。
[FUNCTION]ボタンを押して設定を終了します。

NOTE

- ・[DEMO]ボタンを押してデモソングが鳴っているときは、ソングの音量と自分の演奏の音量バランスは調整できません。

● ビート表示について

ソングがスタートすると、ディスプレイ上の3つのビートランプが、テンポに合わせて点滅します。

例) 4/4拍子のソング再生中にテンポを $\text{♩}=120$ に設定した場合
(32ページ「テンポの設定」参照)

1拍目	2拍目	3拍目	4拍目
※ 120	※ 120	。 120	。 120

タップスタート

タップスタート機能を使用すると、パッドをたたいた(またはペダルを踏んだ)テンポで、ソングをスタートさせることができます。テンポの設定範囲は、 $\text{♩}=32\sim320$ です。

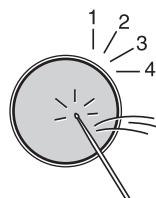
例：現在値テンポ125



125

1 [TEMPO/TAP]ボタンを押します。

ソング停止中に[TEMPO/TAP]ボタンを押すと、現在設定されているテンポが表示され、タップスタート待機状態になります。
タップスタートをキャンセルする場合は、[SONG]ボタンを押します。



2 タップスタートします。

4拍子のソングの場合、パッドのいずれかを4回たたく(または[TEMPO/TAP]ボタンを4回押す)と、たたいた(押した)テンポでソングがスタートします。

NOTE

- ・5/4拍子は5回、4/4拍子は4回、3/4拍子は3回たたく(または[TEMPO/TAP]ボタンを押す)とスタートします。



3 ソングをストップします。

[START/STOP]ボタンを押すと、ソングがストップします。

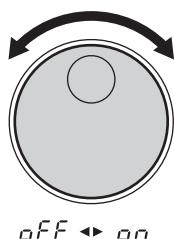
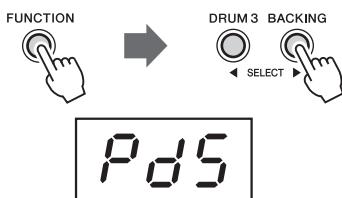
【NOTE】

- ・外部クロック「on」(オン)時はタップスタート機能は使えません。
- ・外部クロックの「on」(オン)/「off」(オフ)は、[FUNCTION]ボタンから設定できます(40ページ参照)。

パッドスタート

ソングをスタートさせる便利な方法です。

パッドスタートをオンにした場合パッドをたたくと(またはペダルを踏むと)同時にソングがスタートします。



1 パッドスタートの設定を表示させます。

[FUNCTION]ボタンを押したあと[DRUM 3]または[BACKING]ボタンを何度か押して「Pds」を表示させます。

「Pds」を表示したあと現在の設定状態が表示されます。

2 オン/オフを設定します。

ダイアルを右(時計回り)に回すと「on」(オン)が設定され、左に回すと「off」(オフ)が設定されます。

初期設定は「off」(オフ)です。



3 [FUNCTION]ボタンを押して設定を終了します。

「on」(オン)に設定すると、ディスプレイ上の10の位のランプが点滅します。

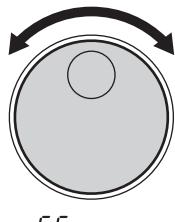
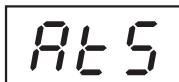
【NOTE】

- ・パッドスタート「on」(オン)時は、[START/STOP]ボタンでソングをストップします。

オートキットセレクトのオン/オフ

オートキットセレクトは、ソングを選んだときにそのソングに最適なドラムキットが自動的に選択される機能です。

オートキットセレクトをオフにすると、ソングを変えてもドラムキットは変更されません。



OFF \leftrightarrow *on*

1 オートキットセレクトのオン/オフ設定を表示させます。

[FUNCTION]ボタンを押したあと[DRUM 3]または[BACKING]ボタンを何度か押して「*Rt5*」を表示させます。

「*Rt5*」を表示したあと現在の設定状態が表示されます。

2 オン/オフを設定します。

ダイアルを右(時計回り)に回すと「*on*」(オン)が設定され、左に回すと「*off*」(オフ)が設定されます。



オートキットセレクトオン

[NOTE]

- 初期設定は「*on*」(オン)です。



3 [FUNCTION]ボタンを押して設定を終了します。

テンポの設定

ダイアルや[TEMPO/TAP]ボタンを使ってソングやクリックのテンポを設定します。設定値が大きくなるほどテンポが速くなります。

設定範囲

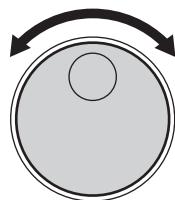
- ・ ダイアルで設定する場合: $\text{♩} = 11 \sim 320$
- ・ [TEMPO/TAP]ボタンで設定する場合: $\text{♩} = 32 \sim 320$

1 [TEMPO/TAP]ボタンを押します。



120

ソング停止中、または再生中に[TEMPO/TAP]ボタンを押すと、現在選ばれているテンポ値(11~320)が、ディスプレイに表示されます。



11 ← 12 ⋯ 3 19 ← 320



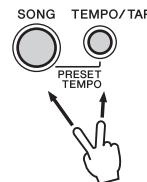
2 テンポを設定します。

ダイアルを使って設定する場合、右(時計回り)に回すとテンポが速くなり、左に回すと遅くなります。

[TEMPO/TAP]ボタンを使って設定する場合、ボタンを押したテンポでソングが再生されます。

NOTE

- ・ [SONG]ボタンと[TEMPO/TAP]ボタンを同時に押すと、現在選ばれているソングに最適なテンポに設定されます。



NOTE

録音中や、外部クロック「on」(オン)時はテンポを変更できません。

ソングに合わせて演奏してみよう

ソング再生をバックに、パッド/ペダルを鳴らして演奏してみましょう。

【NOTE】

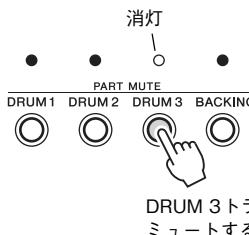
- この楽器は、パッド/ペダルの演奏音やソングの再生音、MIDI INからの演奏情報を含めて、32音まで同時に鳴らすことができます。

トラックのオン/オフ

この楽器のソングは、4つのトラック(DRUM 1/DRUM 2/DRUM 3/BACKING)で構成されています。

DRUM 1	バスドラム*
DRUM 2	スネアドラム*
DRUM 3	シンバル*
BACKING	バックинг

* ソングによって、それぞれのトラックには、バスドラム、スネアドラム、シンバル以外の音も含まれます。



トラックボタン([DRUM 1]/[DRUM 2]/[DRUM 3]/[BACKING])を押して、トラックをオフ(ランプ消灯)にすると、そのトラックはミュート(消音)され、鳴りません。

DRUM 1/DRUM 2/DRUM 3の各トラックをオフにして、オフにしたパートを自分で演奏することができます。

ブレイク(BREAK)

ブレイクは、ソングの再生中にパッドをたたいて(またはペダルを踏んで)、ソング再生を一時的にブレイク(ミュート)する機能です。ドラム演奏のアクセントにフィルインを挿入したり、ソングの途中でドラムソロを演奏することができます。

1 ソング停止中または再生中に[BREAK]ボタンを押します。



ディスプレイ上の1の位のビートランプが点滅し、ブレイク待機状態になります。ブレイク待機状態をキャンセルする場合は、もう一度[BREAK]ボタンを押します。



2 パッドをたたいて(またはペダルを踏んで)ブレイクします。

ソング再生中にパッドのいづれかをたたく(またはペダルを踏む)と、たたき始めたときからその小節の最後までソング再生がブレイク(ミュート)されます。フィルインやドラムソロを演奏しましょう。ブレイクの小節が終了すると、次の小節からソング再生が再開されます。

3 [BREAK]ボタンを押してブレイクをキャンセルします。



[BREAK]ボタンを押すと、ブレイク待機状態がキャンセルされ、通常再生に戻ります。また、ソングをストップしたときもブレイクは解除されます。

【NOTE】

- この機能は[DEMO]ボタンでスタートしたときは機能しません。

A-Bリピート

ソングを鳴らしながら練習したい場合、区間(A-B)を決めてくり返し練習することができます。

1 リピート区間の先頭(A)を設定します。



A

ソングをスタートさせ、リピートさせたい区間の先頭位置で[A-B REPEAT]ボタンを押します。ディスプレイに「A」が表示されます。

2 リピート区間の終点(B)を設定します。



b

リピート再生させる区間の終点位置で、もう一度[A-B REPEAT]ボタンを押します。ディスプレイに「b」が表示されます。リピート再生の区間(A-B)が設定され、1小節のカウント後、A-B間はくり返し再生されます。リピート再生中は、ディスプレイに小節ナンバーが表示されます。(Aが始まる前の1小節のカウント中は、「A-b」を表示します。)

NOTE

- ・A→B間のリピート再生は、小節単位で行なわれます。

3 リピート再生をストップします。



A - b

[START/STOP]ボタンを押すと、ソングがストップします。

もう一度[START/STOP]ボタンを押すと、再びリピート再生を実行します。

NOTE

- ・ソングナンバーを変えるとA-Bリピートはキャンセルされます。

● リピート区間設定のキャンセル

ソング停止中に[A-B REPEAT]ボタンを押すと、リピートモードはキャンセルされます。

また、リピート再生中に[A-B REPEAT]ボタンを押すと、リピート再生はキャンセルされ、そのまま通常の再生を続けます。

録音してみよう

この楽器は、自分の演奏をユーザーソング(ソングナンバー：「U01」～「U05」)として5曲録音することができます。1曲あたりの最大録音容量は約7,000音符です。録音した音が最大容量に達すると、録音は自動的にストップします。

ユーザーソングに録音できるデータ

- ・ パッドやペダルの演奏
- ・ ソングの再生(録音中ソングナンバーの変更不可)
- ・ トランクオン/オフ
- ・ テンポ(録音中変更不可)
- ・ ソング音量

録音

1 録音の準備をします。

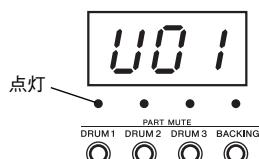


001

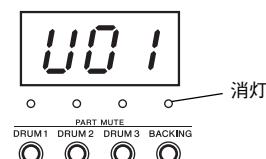
ソングナンバー(「001」～「105」)を選び、ドラムキットやテンポ設定を行ないます。

演奏のみ(ソングなし)を録音する場合は、空のユーザーソングまたはソングなしで録音したユーザーソングを選びます。録音済みのユーザーソングを選択した場合、4つのトランク(DRUM 1/DRUM 2/DRUM 3/BACKING)のランプが点灯します。空のユーザーソングを選択した場合、4つのトランクのランプは消灯します。

録音済みのユーザーソング



空のユーザーソング



注記

- ・ 録音済みのユーザーソングに録音すると以前の録音内容は消去されます。



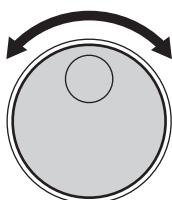
U01

2 [REC]ボタンを押すと10の位と100の位のビートランプが点滅し録音待機状態になります。

ソングや録音済みのユーザーソングを選択した場合は、DRUM 1/DRUM 2/DRUM 3のランプが消灯し、これらのトラックがミュート(消音)されます。

3 ダイヤルを回して保存先(「U01」～「U05」)を選びます。

演奏のみ(ソングなし)を録音する場合、録音済みのユーザーソングに上書き録音する場合は、手順4へ進みます。
録音をキャンセルする場合は[REC]ボタンを押します。



U01 → U02 … U05



4 録音をスタートします。

[START/STOP]ボタンを押すか、パッドをたたく(またはペダルを踏む)と録音がスタートします。



5 録音をストップします。

[START/STOP]ボタンを押すと、録音がストップします。

NOTE

- ・録音中にメモリー容量がいっぱいになると「FILE」がディスプレイに表示され、録音は自動的にストップします。

注記

- ・「-」が左から右に流れで表示しているときは保存の処理実行中です。このとき電源を切らないでください。録音中のデータや他の録音済みのデータが壊れる原因になります。

再生

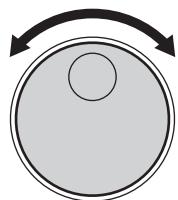
録音したユーザーソング「U01」～「U05」は内蔵ソングと同様にダイアルで選んで再生できます。



ソングナンバー「U01」～「U05」は、「105」のあと(「001」の前)に表示されます。

録音データの消去

録音したソングを消去します。



U01 → U02 … U05



消灯



2回押す

1 [REC]ボタンを押します。

2 ダイヤルを回して消去したいユーザーソング「U01」～「U05」を選びます。

消去をキャンセルするときは[REC]ボタンを押します。

3 [BACKING]ボタンを押してBACKINGをミュートします。

4 [START/STOP]ボタンを2回押します。

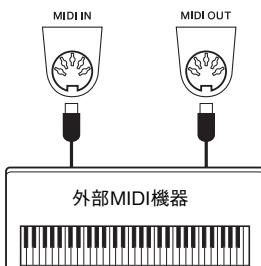
ソングデータが消去されます。

注記

- 「-」が左から右に流れで表示しているときは消去の処理中です。このとき電源を切らないでください。他の録音済みのデータや設定を壊す原因になります。

外部機器と接続する

外部MIDI機器と接続する(MIDI端子)

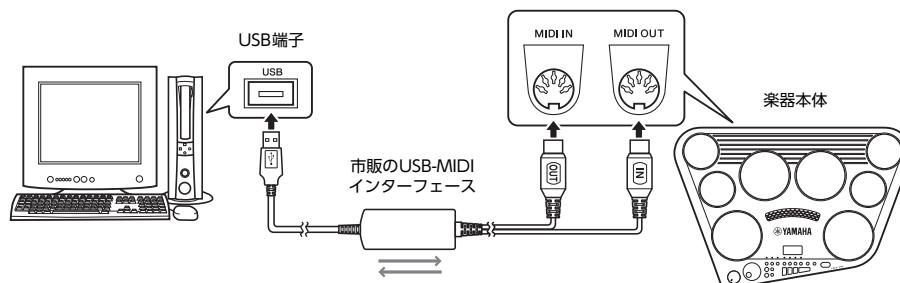


MIDI端子を使用して、外部MIDI機器(キーボード、シーケンサーなど)と接続できます。MIDIケーブルをご使用ください。

MIDIに関する楽器本体の設定は、[FUNCTION] ボタンで行ないます(40ページ参照)。詳しくは、電子マニュアル「MIDIリファレンス」をご覧ください(2ページ参照)。

コンピューターと接続する(MIDI端子)

コンピューターと市販のUSB-MIDIインターフェースなどで接続すれば、演奏情報(MIDIメッセージ)やソングデータ(MIDIファイル)のやりとりができます。



■ 楽器とコンピューターのあいだでソングデータを送受信する

この楽器は、内蔵ソング以外にコンピューターからMIDIソングを読み込んで再生することができます(5曲: 「*001*」～「*005*」)。ただしユーザーソング「*001*」～「*005*」は自分の演奏を録音するメモリーと共通のメモリーです。必要に応じてこのメモリーを消してからMIDIソングを読み込んでください。また、楽器内のユーザーソング5曲をコンピューターに送信できます。

この操作をするには、ヤマハウェブサイトから無料のソング転送用アプリケーション「Musicsoft Downloader」をダウンロードし、ご使用のコンピューターにインストールする必要があります。詳しくは、電子マニュアル「コンピューターとつなぐ」をご覧ください(2ページ参照)。

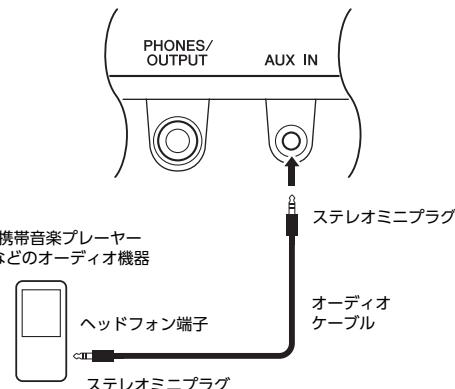
● コンピューターから受信できる内容

- ・ソング数：最大5ソング(「*001*」～「*005*」)
- ・1ソングのデータ量：最大約7,000音符
- ・データフォーマット：SMF Format 0 (拡張子: mid)

● コンピューターへ送信できる内容

- ・ユーザーソング「*001*」(SONG001.mid)～「*005*」(SONG005.mid)

オーディオ機器の音をこの楽器で鳴らす[AUX IN]端子



携帯音楽プレーヤーなどのオーディオ機器のヘッドフォン端子と、楽器本体の[AUX IN]端子をオーディオケーブルで接続すれば、楽器本体からオーディオ機器の再生音を鳴らし、再生に合わせて演奏することができます。音量はオーディオ機器側で調節してください。

注記

- 外部機器の損傷を防ぐため、電源を入れるときは、外部機器→この楽器の順に、電源を切るときは、この楽器→外部機器の順に行なってください。

ファンクション 各種の便利な設定をする[FUNCTION]

この楽器では、[FUNCTION]ボタンからさまざまな設定ができます。

- 1 [FUNCTION]ボタンを押します。
- 2 [DRUM 3]または[BACKING]ボタンを何度か押して設定したい項目を表示させます。
- 3 ダイアルで値を設定します。
- 4 [FUNCTION]ボタンを押して設定を終了します。

表示	機能名	設定値	初期設定	内容	ページ
クリック					
<i>CLn</i>	拍子	0~16	*	クリックの拍子を設定します。	25
<i>CLd</i>	音符	2/4/8/16	*	クリックの一拍の基準になる音符を設定します。	26
<i>CLL</i>	クリック音量	0~127	100	クリックの音量を設定します。	26
<i>CLC</i>	クリック音色	メトロノーム(<i>tn</i>)/カウベル(<i>tb</i>)/スティック(<i>st</i>)/ヒューマンボイス(<i>hu</i>)	スティック(<i>st</i>)	クリックの音色を設定します。	27
キット					
<i>rbt</i>	リバーブタイプ	オフ(<i>off</i>)/ホール1(<i>HR1</i>)/ホール2(<i>HR2</i>)/ホール3(<i>HR3</i>)/ルーム1(<i>ro1</i>)/ルーム2(<i>ro2</i>)/ステージ1(<i>st1</i>)/ステージ2(<i>st2</i>)/プレート1(<i>pl1</i>)/プレート2(<i>pl2</i>)	*	リバーブタイプを選択します。	21
<i>AES</i>	オートキットセレクト	オン/オフ	オン	オートキットセレクトのオン/オフを設定します。	31
ソング					
<i>SOL</i>	ソング音量	0~127	100	ソングの音量を設定します。	29
<i>PDS</i>	パッドスタート	オン/オフ	オフ	パッドスタートのオン/オフを設定します。	30
MIDI					
<i>MCL</i>	ローカルコントロール	オン/オフ	オン	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(オン)か鳴らさない(オフ)かを設定します。	MIDIリ ファレン ス(電子マ ニュアル) 参照
<i>ECL</i>	外部クロック	オン/オフ	オフ	この楽器の演奏(ソングなど)を、内部クロックで動作させる(オフ)か、外部クロックで動作させる(オン)かを設定します。	
<i>RNS</i>	MIDI送信ノート 自動選択	オン/オフ	オン	パッドをたいたい(ペダルを踏んだ)とき、たいたいパッド(踏んだペダル)に設定されている楽器のMIDIノートナンバーがMIDI出力される(オン)か、MIDI送信ノートで自分が設定したMIDIノートナンバーがMIDI出力されるか(オフ)を設定します。	
<i>not</i>	MIDI送信ノート	-C2~G8 (0~127)	*	パッド/ペダルそれぞれのMIDI送信ノートを、-C2~G8に設定することができます。	
その他					
<i>EQF</i>	マスターEQタイプ	スピーカー(<i>SP</i>)/ヘッドフォン(<i>HP</i>)	スピーカー(<i>SP</i>)	マスターEQタイプを設定します。	14
<i>RPT</i>	オートパワーオフ時間	オフ/5/10/15/30/60/120(分)	15(分)	オートパワーオフするまでの時間を設定します。	14
<i>btt</i>	バッテリータイプ	アルカリ乾電池、マンガン乾電池(<i>BLn</i>)/充電式ニッケル水素電池(充電池)(<i>n-H</i>)	アルカリ乾電池、マンガン乾電池(<i>BLn</i>)	バッテリー(電池)の種類を選択します。	13

* 現在選ばれているソングまたはキットごとに最適な設定値になっています。

バックアップと初期化

バックアップ

以下のデータは、自動的にバックアップされるため、電源を切ってもデータは消えません。データを消して楽器を工場出荷時の状態に戻したい場合やソングを残して他のデータだけを消したい場合は、下記の「初期化」を行なってください。

バックアップされる内容

- ・ユーザーソング^{*1}
- ・カスタムキット1~10
- ・ペダルやペダルの感度^{*2}
- ・クリック音量
- ・クリック音色
- ・オートキットセレクト
- ・ソング音量
- ・パッドスタート
- ・MIDI送信ノート自動選択
- ・MIDI送信ノート
- ・マスターEQタイプ
- ・オートパワーオフ時間
- ・バッテリータイプ

^{*1} ユーザーソングにはコンピューターから読み込んだソングデータも含まれます。

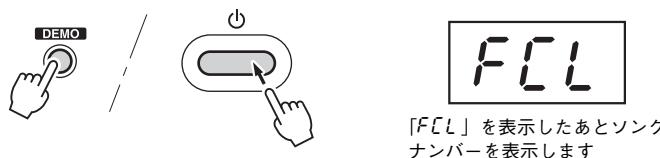
^{*2} 電源を切ったときに選ばれていた感度設定値と、「50%」～「510」に保存した感度設定値をバックアップします。

初期化

上記のデータを消し、設定を初期設定(工場出荷時の状態)に戻すことを「初期化」と呼びます。初期化には楽器全体のバックアップデータを消去するイニシャルクリアとソングデータは残してその他を消去するバックアップクリアがあります。

■ イニシャルクリア

本体のバックアップデータすべてを消去したいときは、[DEMO]ボタンを押しながら[↓](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。



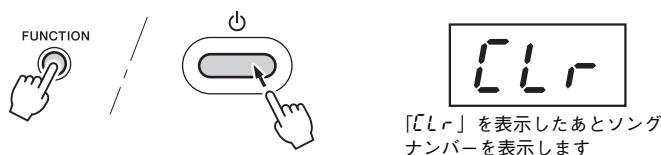
「FCL」を表示したあとソングナンバーを表示します

注記

- ・イニシャルクリアを実行するとソングデータも消去されます。消去したくないデータは、あらかじめコンピューター側に保存してください。

■ バックアップクリア

ソング以外のバックアップデータを消去したいときは、[FUNCTION]ボタンを押しながら[↓](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。



「CLr」を表示したあとソングナンバーを表示します

困ったときは

現象	原因/解決方法
電源を入れたときに、ポツンという音がする。	本体に電流が流れるためです。故障ではありません。
電源が勝手に切れる。	故障ではありません。オートパワーオフ機能が働いたためです(→14ページ)。 オートパワーオフ機能を使用しない場合は、ファンクションでオートパワーオフを「 off 」(オフ)に設定してください。
[↓](スタンバイ/オン)スイッチを押して、電源を入れたとき、電源がすぐに切れる。	過電圧保護機能が働いたためです。指定以外の電源アダプターを使用しているか、電源アダプターが壊れている可能性があります。電源アダプターは必ず指定のもの(→54ページ)をご使用ください。電源アダプターが壊れている可能性がある場合は、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください(→56ページ)。
この楽器から雑音(ノイズ)が出る。	この楽器の近くで携帯電話を使用すると(または呼び出し音が鳴ると)雑音が出る場合があります。携帯電話を切るかこの楽器のそばで携帯電話を使用しないでください。
iPad/iPhone/iPod touchのアプリケーションと楽器と一緒に使っているとき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音(ノイズ)が出る。	iPad/iPhone/iPod touchのアプリケーションと一緒に使用する場合は、通信によるノイズを避けるためiPad/iPhone/iPod touchの機内モードをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。
ディスプレイが暗い。	電池が消耗しています。6本とも新しい電池と交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
パッドをたたく(またはペダルを踏む)と、ディスプレイ表示が暗くなり、「!」表示に戻る。	
カスタムキットやパッドやペダルの感度の設定内容が失われた(初期化された)。	
音が鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> 音量レベルが下がっています。音量を調節してください(→14、29ページ)。 PHONES/OUTPUT端子にプラグまたはヘッドフォンが接続されています。プラグまたはヘッドフォンを抜いてください。 接続端子が間違っています。[PEDAL 1 (KICK)]端子にペダル1、[PEDAL 2 (HI-HAT)]端子にペダル2を接続してください。 ローカルオン/オフの設定が「off」(オフ)に設定されています。「on」(オン)に設定してください(→40ページ)。
録音中「 full 」と表示され録音が終了した。	録音のメモリー量が最大録音容量を超えるました。 1曲あたり約7,000音符を超えることはできません。
パッドをたたいた(またはペダルを踏んだ)ときソングが同時にスタートする。	パッドスタートがオンになっています。オフにしてください(→30ページ)。

ドラム音色リスト

● パネル音色リスト

音色 ナンバー	音色名
1	メイプル バスドラム 1
2	メイプル バスドラム 2
3	メイプル バスドラム 3
4	オーク バスドラム
5	バスドラム ハードロック 1
6	バスドラム ハードロック 2
7	バスドラム ハードロック 3
♦8	バスドラム アンビエント+
♦9	バスドラム オープン パワー
♦10	バスドラム クローズ パワー
11	バスドラム ソフト
12	バスドラム ハード
13	バスドラム
14	バスドラム 2
15	バスドラム H
16	バスドラム ロック
17	バスドラム ゲート
18	バスドラム アナログ L
19	バスドラム アナログ H
20	キック テクノ Q
21	キック テクノ L
22	キック テクノ
23	バスドラム ジャズ
24	バスドラム ソフト L
25	キック T8 1
26	キック T8 2
27	キック T8 3
28	キック T8 4
29	キック テック パワー
30	キック ザップ ハード
31	T8 キック ベース
32	キック ブリッピ
33	キック Fx ハンマー
34	バスドラム ヴォックス 1
35	バスドラム ヴォックス 2
36	キック スライミー
37	グランカッサ
38	グランカッサ ミュート
39	メイプル スネア ヘッド
40	メイプル スネア オープンリム
41	メイプル サイドスティック
42	オーク スネア ヘッド
43	オーク スネア オープンリム
44	オーク サイドスティック
45	スネア ヘッド ハードロック
46	スネア オープンリム ハードロック
47	サイドスティック ハードロック
♦48	スネア ソフト パワー
♦49	スネア パワー
♦50	スネア ラフ
♦51	オープンリム ショット パワー
♦52	スネア パワー 2
♦53	スネア ラフ 2
54	スネア ソフト
55	スネア

音色 ナンバー	音色名
56	スネア タイト
57	オープンリム ショット
58	スネア ソフト 2
59	スネア 2
60	スネア タイト 2
61	オープンリム ショット 2
62	スネア ルーム L
63	スネア ルーム H
64	スネア ノイジー
65	スネア ロック
66	スネア ロック リム
67	スネア スナッピー エレクトロニック
68	スネア ノイジー 2
69	スネア アナログ 1
70	スネア テクノ
71	スネア クラップ
72	スネア ドライ
73	リム ゲート
74	スネア ジャズ L
75	スネア ジャズ M
76	バンド スネア 1
77	バンド スネア 2
78	オーケストラスネア レフトハンド
79	オーケストラスネア ライトハンド
80	ブラシ タップ
81	ブラシ スラップ
82	スネア T8 1
83	スネア T8 2
84	スネア T8 3
85	スネア T8 4
86	スネア T8 5
87	スネア T8 6
88	スネア T8 7
89	スネア ガレージ L
90	スネア ハンマー
91	スネア クラップ アナログ
92	スネア T8 リム
93	スネア アナログ CR
94	スネア ヒップ 1
95	スネア ヒップ 2
96	スネア ヒップ ゲート
97	スネア ブレーク 1
98	スネア Fx 1
99	スネア ヴォックス
100	スネア オープンリム ヴォックス
101	メイプル タム 6
102	メイプル タム 5
103	メイプル タム 4
104	メイプル タム 3
105	メイプル タム 2
106	メイプル タム 1
107	オーク タム 6
108	オーク タム 5
109	オーク タム 4
110	オーク タム 3

音色 ナンバー	音色名
111	オーク タム 2
112	オーク タム 1
113	タム ハードロック 6
114	タム ハードロック 5
115	タム ハードロック 4
116	タム ハードロック 3
117	タム ハードロック 2
118	タム ハードロック 1
♦119	タム パワー 6
♦120	タム パワー 5
♦121	タム パワー 4
♦122	タム パワー 3
♦123	タム パワー 2
♦124	タム パワー 1
125	ハイタム
126	ミッドタム H
127	ミッドタム L
128	ロータム
129	フロアタム H
130	フロアタム L
131	タム ルーム 6
132	タム ルーム 5
133	タム ルーム 4
134	タム ルーム 3
135	タム ルーム 2
136	タム ルーム 1
137	タム ロック 6
138	タム ロック 5
139	タム ロック 4
140	タム ロック 3
141	タム ロック 2
142	タム ロック 1
143	タム エレクトロニック 6
144	タム エレクトロニック 5
145	タム エレクトロニック 4
146	タム エレクトロニック 3
147	タム エレクトロニック 2
148	タム エレクトロニック 1
149	タム アナログ 6
150	タム アナログ 5
151	タム アナログ 4
152	タム アナログ 3
153	タム アナログ 2
154	タム アナログ 1
155	タム ジャズ 6
156	タム ジャズ 5
157	タム ジャズ 4
158	タム ジャズ 3
159	タム ジャズ 2
160	タム ジャズ 1
161	タム ブラシ 6
162	タム ブラシ 5
163	タム ブラシ 4
164	タム ブラシ 3
165	タム ブラシ 2

ドラム音色リスト

音色 ナンバー	音色名	音色 ナンバー	音色名	音色 ナンバー	音色名
166	タム ブラシ 1	♦222	クラッシュシンバル パワー 1	278	ティンパニ F#2
167	タム T8 7	♦223	クラッシュシンバル パワー 2	279	ティンパニ G2
168	タム T8 6	♦224	ライドシンバルパワー 1	280	ティンパニ G#2
169	タム T8 4	♦225	ライドシンバルパワー 2	281	コンガ H オープン
170	タム T8 3	♦226	ライドシンバルカップ パワー	282	コンガ H ミュート
171	タム T8 2	♦227	チャイニーズシンバル パワー	283	コンガ H スラップオープン
172	タム T8 1	♦228	スプラッシュシンバル パワー	284	コンガ H スラップ
173	タム ヴオックス 6	229	クラッシュシンバル 1	285	コンガ H スラップミュート
174	タム ヴオックス 5	230	クラッシュシンバル 2	286	コンガ H チップ
175	タム ヴオックス 4	231	ライドシンバル 1	287	コンガ H ヒール
176	タム ヴオックス 3	232	ライドシンバル 2	288	コンガ L オープン
177	タム ヴオックス 2	233	ライドシンバルカップ	289	コンガ L ミュート
178	タム ヴオックス 1	234	チャイニーズシンバル	290	コンガ L スラップオープン
*179	ハイハット クローズ ブライト	235	スプラッシュシンバル	291	コンガ L スラップ
*180	ハイハット ベルダル ブライト	236	シンバル アナログ	292	コンガ L チップ
*181	ハイハット オープン ブライト	237	ハンドシンバル 1	293	コンガ L ヒール
*182	ハイハット クローズ ダーク	238	ハンドシンバル 1 ショート	294	コンガ L スライド
*183	ハイハット ベルダル ダーク	239	ハンドシンバル 2	295	コンガ オープン
*184	ハイハット オープン ダーク	240	ハンドシンバル 2 ショート	296	コンガ ミュート
*185	ハイハット クローズ ダーク 2	241	クラッシュシンバル T8	297	コンガ スラップ
*186	ハイハット ベルダル ダーク 2	242	クラッシュシンバル ヴオックス 1	298	コンガ チップ
*187	ハイハット オープン ダーク 2	243	ライドシンバル ヴオックス	299	コンガ ヒール
**188	ハイハット クローズ パワー	244	ライドシンバルカップ ヴオックス	300	コンガ オープン-スラップ
**189	ハイハット ベルダル パワー	245	クラッシュシンバル ヴオックス 2	301	コンガ 2H オープン
**190	ハイハット オープン パワー	♦246	サイドスティック パワー	302	コンガ 2H ミュート
**191	ハイハット クローズ パワー 2	247	サイドスティック	303	コンガ 2H スラップ
*192	ハイハット クローズ	248	サイドスティック アナログ	304	コンガ 2H チップ
*193	ハイハット ベルダル	249	ハンドクラップ	305	コンガ 2H ヒール
*194	ハイハット オープン	250	ハンドクラップ 2	306	コンガ 2H オープン-スラップ
*195	ハイハット クローズ アナログ 1	251	クラップ T8	307	コンガ 2L スラップ
*196	ハイハット クローズ アナログ 2	252	ハリジクラップ 1	308	コンガ 2L オープン
*197	ハイハット オープン アナログ	253	ハンドクラップ ヴオックス	309	コンガ 2L ミュート
*198	ハイハット クローズ アナログ 3	254	スティックス	310	コンガ 2L チップ
*199	ハイハット クローズ アナログ 4	255	カスタネット	311	コンガ 2L ヒール
*200	ハイハット オープン アナログ 2	256	タンパリン 2	312	コンガ T8 1
*201	ハイハット クローズ T8	257	タンパリン	313	コンガ T8 2
*202	ハイハット ベルダル T8	258	フィンガースナップ	314	コンガ T8 3
*203	ハイハット オープン T8	259	ビブラスラップ	315	ボンゴ H オープン 1 フィンガー
*204	ハイハット クローズ ヴオックス	260	メトロノーム クリック	316	ボンゴ H オープン 3 フィンガー
*205	ハイハット ベルダル ヴオックス	261	メトロノーム ベル	317	ボンゴ H リム
*206	ハイハット オープン ヴオックス	262	ティンパニ D1	318	ボンゴ H スラップ
207	クラッシュシンバル ウォーム	263	ティンパニ D#1	319	ボンゴ H チップ
208	ライドシンバル ウォーム 1	264	ティンパニ E1	320	ボンゴ H ヒール
209	ライドシンバル ウォーム 2	265	ティンパニ F1	321	ボンゴ L オープン 1 フィンガー
210	ライドシンバル カップ ウォーム	266	ティンパニ F#1	322	ボンゴ L オープン 3 フィンガー
211	クラッシュシンバル ダーク	267	ティンパニ G1	323	ボンゴ L リム
212	チャイニーズシンバル 2	268	ティンパニ G#1	324	ボンゴ L スラップ
213	スプラッシュシンバル 2	269	ティンパニ A1	325	ボンゴ L チップ
214	クラッシュシンバル ブライト	270	ティンパニ A#1	326	ボンゴ L ヒール
215	ライドシンバル ブライト	271	ティンパニ B1	327	ボンゴ 2H ミュート
216	ライドシンバルカップ ブライト	272	ティンパニ C2	328	ボンゴ 2L オープン 1 フィンガー
217	クラッシュシンバル ダーク 2	273	ティンパニ C#2	329	クイント スラップ
218	クラッシュシンバル ウォーム 2	274	ティンパニ D2	330	クイント オープン
219	ライドシンバル ウォーム 3	275	ティンパニ D#2	331	クイント ミュート
220	ライドシンバルカップ ウォーム 2	276	ティンパニ E2	332	クイント ヒール
221	クラッシュシンバル ダーク 3	277	ティンパニ F2	333	クイント チップ

音色 ナンバー	音色名
334	クイント オープン-スラップ
335	トゥンバ オープン
336	トゥンバ ミュート
337	トゥンバ スラップ
338	ティンバル H オープン
339	ティンバル L オープン
340	バイラ H
341	バイラ L
342	ティンバル 2H リム
343	ティンバル 2L リム
344	ティンバル H リム
345	ティンバル L リム
346	ティンバル 2H
347	ティンバル 2L
348	カウベル トップ
349	カウベル 2
350	カウベル T8
351	マンボ カウベル
352	アゴゴ H
353	アゴゴ L
354	カバサ
355	マラカス
356	ギロ ショート
357	ギロ ロング
358	メタルギロ ショート
359	メタルギロ ロング
360	クラベス
361	アフリカンクラベス
362	ウッドブロック H
363	ウッドブロック L
364	クイーカ ミュート
365	クイーカ オープン
366	クイーカ H ショート
367	クイーカ M ショート
368	クイーカ L ショート
369	トライアングル ミュート
370	トライアングル オープン
371	シェイカー
372	ジングルベル
373	ウィンドチャイム
374	カホン 2L
375	カホン 2 ミュート
376	カホン 2 スラップ
377	スルド 2 ミュート
378	スルド 2 オープン
379	スルド 2 ストップ
380	スルド 2 サイドスティック
381	スルド 1 ミュート
382	スルド 1 オープン
383	スルド 1 ストップ
384	タンボリン 2 リム
385	タンボリン 2 オープン
386	タンボリン 2 フィンガーバック
387	タンボリン 3 ダウン
388	タンボリン 3 アップ
389	タンボリン 1 オープン

音色 ナンバー	音色名
390	タンボリン 1 ミュート
391	ザブンバ オープン ライトハンド
392	ザブンバ ミュート ライトハンド
393	ザブンバ スティック レフトハンド
394	チンパウ オープン
395	チンパウ ミュート
396	ホイッスル ショート
397	ホイッスル ロング
398	タンタン 1 クローズ ライトハンド
399	タンタン 1 オープン ライトハンド
400	タンタン 1 スラップ ライトハンド
401	タンタン 1 ボディー レフトハンド
402	パンデイロ L サム クローズ
403	パンデイロ L サム オープン
404	パンデイロ L トウ リム
405	パンデイロ L ヒール
406	パンデイロ L スラップ
407	パンデイロ オープン
408	パンデイロ チップ
409	パンデイロ スラップ
410	ヘビーキ アネウ サム リム レフトハンド
411	ヘビーキ アネウ サム リム ライトハンド
412	ヘビーキ アネウ ミュート
413	ヘビーキ アネウ オープン
414	ヘビーキ ジ マウン スラップ
415	ヘビーキ ジ マウン サム リム
416	ヘビーキ ジ マウン オープン
417	カイシャ オープン リム
418	カシシ シェイク
419	カバサ ロール
420	カイシャ
421	チャフチャス
422	アゴゴ ベル 1
423	アゴゴ ベル 2
424	アゴゴ クリック 1
425	アゴゴ クリック 2
426	ガンザ
427	ヘコヘコ
428	ダラブッカ オープン
429	ダラブッカ ミュート
430	ダラブッカ スラップ
431	タブラ タク 3
432	タブラ タク 1
433	タブラ タク 4
434	タブラ タク 2
435	タブラ サク 2
436	タブラ サク 1
437	タブラ ドム 1
438	タブラ タク フィンガー 4
439	タブラ タク トリル 1
440	タブラ タク フィンガー 3
441	タブラ タク トリル 2
442	タブラ ブロック
443	ダホラ サク 2
444	ダホラ サク 1

音色 ナンバー	音色名
445	ダホラ タク 1
446	ダホラ ドム
447	ダホラ タク 2
448	カテム タク ドウフ
449	カテム ドム
450	カテム サク 1
451	カテム タク 1
452	カテム サク 2
453	カテム タク 2
454	ザーブ バック mf
455	ザーブ トム f
456	ザーブ エシャレー
457	ザーブ ウィッピング
458	トムバク トム f
459	トムバク バック f
460	トムバク スナップ f
461	ネガレー トム f
462	ネガレー バック f
463	ネガレー ベラン f
464	リクスノウジ 2
465	リクスノウジ 1
466	リク サク
467	リクスノウジ 3
468	リクスノウジ 4
469	リク タク 1
470	リク プラス 1
471	リク タク 2
472	リク プラス 2
473	リク ドム
474	サガト 1
475	サガト 2
476	サガト 3
477	バヤ ge
478	バヤ ke
479	バヤ ghe
480	バヤ ka
481	タブラ na
482	タブラ tin
483	タブラバヤ dha
484	チプリ
485	カンジーラ オープン
486	カンジーラ スラップ
487	カンジーラ ミュート
488	カンジーラ ベンドアップ
489	カンジーラ ベンドダウン
490	ハテリ ロング
491	ハテリ ショート
492	マンジラ オープン
493	マンジラ クローズ
494	ジャンジ オープン
495	ジャンジ クローズ
496	モンディラ オープン
497	モンディラ クローズ
498	ダフリ オープン
499	ダフリ リム
500	ドホル 1 オープン

ドラム音色リスト

音色 ナンバー	音色名
501	ドホル 1 スラップ
502	ドホル 2 オープン
503	ドホル 2 スラップ
504	ドホル 2 リム
505	ドホラク 1 オープン
506	ドホラク 1 ミュート
507	ドホラク 1 スラップ
508	ドホラク 2 オープン
509	ドホラク 2 スライド
510	ドホラク 2 リム 1
511	ドホラク 2 リム 2
512	ドルキ H オープン
513	ドルキ H ミュート
514	ドルキ L オープン
515	ドルキ H スラップ
516	ドルキ L スライド
517	ムリダンガム na
518	ムリダンガム din
519	ムリダンガク ki
520	ムリダンガム ta
521	ムリダンガム Chapu
522	ムリダンガム L クローズ
523	ムリダンガム L オープン
524	ダンディア ショート
525	ダンディヤ ロング
526	板鼓(中国太鼓)
527	排鼓(中国太鼓) M
528	大鼓 ヘビー
529	中国シンバル 中 オープン
530	中国シンバル 中 ミュート
531	銅鑼(ドラ) ビッグ
532	銅鑼(ドラ) H
533	中銅鑼(ドラ) オープン
534	小銅鑼(ドラ) オープン
535	中国シンバル 小 ミュート
536	木魚 M
537	ジャンベ L
538	ジャンベ ミュート

音色 ナンバー	音色名
539	ジャンベ スラップ
540	ポットドラム オープン
541	ポットドラム クローズ
542	トーキングドラム オープン
543	トーキングドラム ベンドアップ
544	トーキングドラム スラップ
545	トーキングドラム レフトハンドオープン
546	大太鼓
547	大太鼓 リム
548	やぐら太鼓
549	やぐら太鼓 リム
550	当り鉦
551	締め太鼓
552	鼓
553	合いの手
554	スクラッチ H
555	スクラッチ L
556	Yo!
557	Go!
558	Get up!
559	Whoow!
560	Huuah!
561	Uh!+Hit
562	足音
563	かえる
564	雄鶏
565	犬
566	猫
567	ふくろう
568	馬のいななき
569	牛
570	ライオン

● パネルフレーズリスト

音色 ナンバー	音色名
571	ロック 1
572	ロック 2
573	ロック 3
574	ロック 4
575	ロックンロール
576	16ビート
577	ハードシャッフル
578	ブルースシャッフル
579	コンテンポラリー 1
580	コンテンポラリー 2
581	ソウル
582	クラブミックス
583	ハウス
584	ジャズファンク
585	バラード
586	リズム & ブルース
587	モータウン
588	アーバンファンク
589	ジャズ
590	サンバ 1
591	サンバ 2
592	サンバ 3
593	アラビック 1
594	アラビック 2
595	インディアン 1
596	インディアン 2
597	アフリカン
598	コンガ
599	ボシゴ
600	ティンバレス

* 印の付いている音色はステレオで録音されています。

* 印の音色をパッドとペダル2に設定したとき、ペダルで音色を変えることができます。

- ・ペダル2を踏んでいるとき、パッドをたたくとハイハットクローズが鳴ります。
- ・ペダル2を踏まないでパッドをたたくとハイハットオープンが鳴ります。
- ・ペダル2を踏んだときは、ハイハットペダルが鳴ります。

メモ:

- ・フレーズのデータはMIDI送信されません。
- ・パンのデータは固定です。たとえばパンが右に設定されている音色を左のパッドに設定した場合、このパッドをたたくと右から音が聞こえます。

ソングリスト

ソング ナンバー	ソング名
デモ	
001	ロッカデリック
002	16ビートバラード
003	ラテンポップ
004	DDファンク
005	ワールドビート
パターン	
006	ハードロック 1
007	ハードロック 2
008	ハードロック 3
009	ハードロック 4
010	ハードロック 5
011	ヘビーメタル 1
012	ヘビーメタル 2
013	ヘビーメタル 3
014	サザンロック
015	ラテンロック
016	グルービーロック
017	8ビート 1
018	8ビート 2
019	8ビート 3
020	8ビート 4
021	8ビートポップ
022	8ビートロックンロール
023	16ビート 1
024	16ビート 2
025	16ビートダンス
026	8ビートバラード 1
027	8ビートバラード 2
028	16ビートバラード 1
029	16ビートバラード 2
030	16ビートバラード 3
031	16ビートシャッフル
032	6/8バラード
033	6/8スローロック
034	ポップシャッフル 1

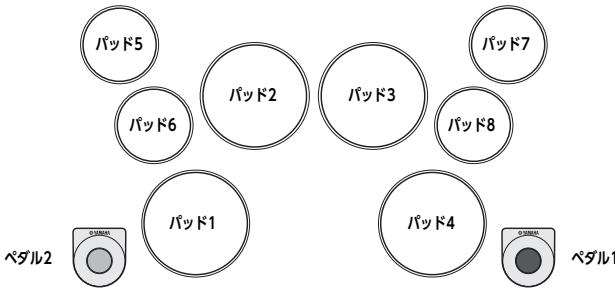
ソング ナンバー	ソング名
035	ポップシャッフル 2
036	ロックンロールシャッフル
037	エレクトロダンス
038	ダンスソウル
039	ダンスピート
040	ヒップホップシャッフル 1
041	ヒップホップシャッフル 2
042	テクノポップ
043	ディスコ 1
044	ディスコ 2
045	4ビート
046	スティングジャズ
047	5/4ジャズ
048	7/8ジャズ
049	ファンキーニューヨーク
050	ソウル
051	ソウルファンク
052	ロックンロール
053	6/8ブルース
054	カントリー
055	サンバ
056	ボサノバ
057	コンガボサノバ
058	ソウルボサノバ
059	マンボ
060	チャチャチャ
061	ルンバ
062	サルサ
063	ビギン
064	レゲエ
065	ワルツ
066	ジャズワルツ
067	マーチ
068	6/8マーチ
069	サイディー
070	マクスーム

デモ: ドラムのデモ再生です。

パターン: ドラム練習に適したパターンです。短いフレーズが連続再生されます。

ソング: ドラムパターンやフィルインが入っていて、曲の構成になっています。連続再生はされません。

ドラムキットリスト



キットナンバー	キット名	音色No.	ペダル1	音色No.	ペダル2	音色No.	パッド1	音色No.	ペダル2	音色No.	ペダル3
1	メイプルキット 1	3	メイプルバスドラム	3	180	ハイハット ベダル ライト	40	メイプル スネア オープningリム	102	メイプル タム 5	103
2	メイプルキット 2	3	メイプルバスドラム	3	180	ハイハット ベダル ライト	40	メイプル スネア オープningリム	102	メイプル タム 5	103
3	メイプルキット 3	3	メイプルバスドラム	3	180	ハイハット ベダル ライト	40	メイプル スネア オープningリム	102	メイプル タム 5	208
4	メイプルキット 4	3	メイプルバスドラム	3	180	ハイハット ベダル ライト	39	メイプル スネア ヘッド	103	メイプル タム 4	105
5	オークキット 1	4	オークバスドラム	183	ハイハット ベダル ダーク	43	オーク スネア オープningリム	108	オーク タム 5	109	オーク タム 4
6	オークキット 2	4	オークバスドラム	183	ハイハット ベダル ダーク	43	オーク スネア オープningリム	108	オーク タム 5	109	オーク タム 4
7	オークキット 3	4	オークバスドラム	183	ハイハット ベダル ダーク	43	オーク スネア オープningリム	108	オーク タム 5	215	ライドシンバル ウォーム 1
8	オークキット 4	4	オークバスドラム	183	ハイハット ベダル ダーク	42	オーク スネア ヘッド	108	オーク タム 5	111	オーク タム 2
9	ハードロック キット 1	7	バスドラム クローズ パワー	186	ハイハット ベダル ダーク 2	46	スネア オープン リム ハードロック	114	タム ハードロック 5	115	タム ハードロック 4
10	ハードロック キット 2	10	バスドラム クローズ パワー	189	ハイハット ベダル パワー	45	スネア ヘッド ハードロック	115	タム ハードロック 4	219	ライドシンバル ウォーム 3
11	ハードロック キット 3	8	バスドラム アンビエント+	189	ハイハット ベダル パワー	46	スネア オープン リム ハードロック	114	タム ハードロック 5	115	タム ハードロック 4
12	ハードロック キット 4	16	バスドラム ロック	193	ハイハット ベダル	66	スネア ロック リム	137	タム ロック 6	139	タム ロック 4
13	ハードロック キット 5	16	バスドラム ロック	193	ハイハット ベダル	65	スネア ロック	132	タム ルーム 5	134	タム ルーム 3
14	アナログT8キット 1	28	キック T8 4	202	ハイハット ベダル T8	87	スネア T8 6	168	タム T8 6	170	タム T8 3
15	アナログT8キット 2	36	キック スライミー	202	ハイハット ベダル T8	91	スネア クラップ アナログ	167	タム T8 7	169	タム T8 4
16	アナログT8キット 3	25	キック T8 1	202	ハイハット ベダル T8	84	スネア T8 3	314	コンガ T8 3	313	コンガ T8 2
17	ヴォックスキット	34	バスドラム ヴォックス 1	205	ハイハット ベダル ヴォックス	100	スネア オープン リム ヴォックス	176	タム ヴォックス 3	177	タム ヴォックス 2
18	ステレオキット 1	10	バスドラム クローズ パワー	189	ハイハット ベダル パワー	49	スネア パワー	119	タム パワー 6	121	タム パワー 4
19	ステレオキット 2	9	バスドラム オープン パワー	189	ハイハット ベダル パワー	52	スネア パワー 2	120	タム パワー 5	122	タム パワー 3
20	ステレオキット 3	8	バスドラム アンビエント+	189	ハイハット ベダル パワー	53	スネア ラフ 2	119	タム パワー 6	121	タム パワー 4
21	ステレオキット 4	8	バスドラム アンビエント+	189	ハイハット ベダル パワー	48	スネア ソフト パワー	121	タム パワー 4	123	タム パワー 2
22	ステレオキット 5	10	バスドラム クローズ パワー	189	ハイハット ベダル パワー	50	スネア ラフ	119	タム パワー 6	121	タム パワー 4
23	ステレオバラード キット	8	バスドラム アンビエント+	189	ハイハット ベダル パワー	49	スネア パワー	120	タム パワー 5	122	タム パワー 3
24	バラードキット 1	13	バスドラム	193	ハイハット ベダル	55	スネア	127	ミッドタム L	129	フロアタム H
25	バラードキット 2	14	バスドラム 2	193	ハイハット ベダル	58	スネア ソフト 2	127	ミッドタム L	129	フロアタム H
26	アナログバラード キット 1	19	バスドラム アナログ H	196	ハイハット クロー ズ アナログ 2	69	スネア アナログ 1	149	タム アナログ 6	151	タム アナログ 4
27	アナログバラード キット 2	18	バスドラム アナログ L	196	ハイハット クロー ズ アナログ 2	69	スネア アナログ 1	149	タム アナログ 6	151	タム アナログ 4
28	ステレオシャッフル キット 1	9	バスドラム オープン パワー	189	ハイハット ベダル パワー	50	スネア ラフ	119	タム パワー 6	121	タム パワー 4
29	ステレオシャッフル キット 2	10	バスドラム クローズ パワー	189	ハイハット ベダル パワー	53	スネア ラフ 2	119	タム パワー 6	121	タム パワー 4
30	ステレオシャッフル キット 3	10	バスドラム クローズ パワー	189	ハイハット ベダル パワー	53	スネア ラフ 2	119	タム パワー 6	121	タム パワー 4
31	ステレオスロー ロックキット	10	バスドラム クローズ パワー	189	ハイハット ベダル パワー	48	スネア ソフト パワー	119	タム パワー 6	121	タム パワー 4
32	エレクトリック キット 1	17	バスドラム ゲート	193	ハイハット ベダル	68	スネア ノイジー 2	143	タム エレクトロ ニック 6	145	タム エレクトロ ニック 4
33	エレクトリック キット 2	17	バスドラム ゲート	193	ハイハット ベダル	67	スネア スナッピー エレクトロニック	143	タム エレクトロ ニック 6	145	タム エレクトロ ニック 4
34	ダンスキット 1	21	キック テクノ L	199	ハイハット クロー ズ アナログ 4	71	スネア クラップ	149	タム アナログ 6	151	タム アナログ 4
35	ダンスキット 2	22	キック テクノ	199	ハイハット クロー ズ アナログ 4	70	スネア テクノ	149	タム アナログ 6	151	タム アナログ 4

キットナンバー	音色No.	パッド4	音色No.	パッド5	音色No.	パッド6	音色No.	パッド7	音色No.	パッド8
1	105	メイブル タム 2	211	クラッシュシンバル ダーク	179	ハイハット クローズ ブライト	210	ライドシンバル カップ ウォーム	208	ライドシンバル ウォーム 1
2	105	メイブル タム 2	211	クラッシュシンバル ダーク	179	ハイハット クローズ ブライト	213	スプラッシュシンバル 2	208	ライドシンバル ウォーム 1
3	105	メイブル タム 2	211	クラッシュシンバル ダーク	179	ハイハット クローズ ブライト	212	チャイニーズシンバル 2	210	ライドシンバル カップ ウォーム
4	41	メイブル サイドス ティック	211	クラッシュシンバル ダーク	179	ハイハット クローズ ブライト	210	ライドシンバル カップ ウォーム	208	ライドシンバル ウォーム 1
5	111	オーク タム 2	217	クラッシュシンバル ダーク 2	182	ハイハット クローズ ダーク	216	ライドシンバル カップ ブライト	215	ライドシンバル ブライト
6	111	オーク タム 2	217	クラッシュシンバル ダーク 2	182	ハイハット クローズ ダーク	213	スプラッシュシンバル 2	215	ライドシンバル ブライト
7	111	オーク タム 2	217	クラッシュシンバル ダーク 2	182	ハイハット クローズ ダーク	212	チャイニーズシンバル 2	216	ライドシンバル カップ ブライト
8	44	オーク サイドス ティック	217	クラッシュシンバル ダーク 2	107	オーク タム 6	215	ライドシンバル ブライト	182	ハイハット クローズ ダーク
9	117	タム ハードロック 2	221	クラッシュシンバル ダーク 3	185	ハイハット クローズ ダーク 2	220	ライドシンバル カップ ウォーム 2	219	ライドシンバル ウォーム 3
10	117	タム ハードロック 2	222	クラッシュシンバル パワー 1	185	ハイハット クローズ ダーク 2	220	ライドシンバル カップ ウォーム 2	218	クラッシュシンバル ウォーム 2
11	117	タム ハードロック 2	222	クラッシュシンバル パワー 1	185	ハイハット クローズ ダーク 2	234	チャイニーズシンバル	225	ライドシンバル パワー 2
12	141	タム ロック 2	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	348	カウベル トップ	231	ライドシンバル 1
13	136	タム ルーム 1	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	234	チャイニーズシンバル	231	ライドシンバル 1
14	172	タム T8 1	241	クラッシュシンバル T8	201	ハイハット クローズ T8	350	カウベル T8	251	クラップ T8
15	171	タム T8 2	241	クラッシュシンバル T8	201	ハイハット クローズ T8	92	スネア T8 リム	93	スネア アナログ CR
16	312	コンガ T8 1	241	クラッシュシンバル T8	201	ハイハット クローズ T8	92	スネア T8 リム	251	クラップ T8
17	178	タム ヴォックス 1	242	クラッシュシンバル ヴォックス 1	204	ハイハット クローズ ヴォックス	244	ライドシンバル カップ ヴォックス	245	クラッシュシンバル ヴォックス 2
18	123	タム パワー 2	222	クラッシュシンバル パワー 1	188	ハイハット クローズ パワー	228	スプラッシュシンバル パワー	225	ライドシンバル パワー 2
19	124	タム パワー 1	222	クラッシュシンバル パワー 1	191	ハイハット クローズ パワー 2	228	スプラッシュシンバル パワー	225	ライドシンバル パワー 2
20	123	タム パワー 2	222	クラッシュシンバル パワー 1	191	ハイハット クローズ パワー 2	228	スプラッシュシンバル パワー	225	ライドシンバル パワー 2
21	246	サイドスティック パワー	228	スプラッシュシンバル パワー	256	タンパリン 2	222	クラッシュシンバル パワー 1	188	ハイハット クローズ パワー
22	123	タム パワー 2	222	クラッシュシンバル パワー 1	188	ハイハット クローズ パワー	228	スプラッシュシンバル パワー	225	ライドシンバル パワー 2
23	124	タム パワー 1	222	クラッシュシンバル パワー 1	188	ハイハット クローズ パワー	228	スプラッシュシンバル パワー	225	ライドシンバル パワー 2
24	247	サイドスティック	230	クラッシュシンバル 2	192	ハイハット クローズ	233	ライドシンバル カップ	231	ライドシンバル 1
25	247	サイドスティック	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	257	タンパリン	231	ライドシンバル 1
26	153	タム アナログ 2	236	シンバル アナログ	195	ハイハット クローズ アナログ 1	360	クラベス	232	ライドシンバル 2
27	153	タム アナログ 2	236	シンバル アナログ	195	ハイハット クローズ アナログ 1	360	クラベス	232	ライドシンバル 2
28	123	タム パワー 2	222	クラッシュシンバル パワー 1	188	ハイハット クローズ パワー	228	スプラッシュシンバル パワー	225	ライドシンバル パワー 2
29	123	タム パワー 2	222	クラッシュシンバル パワー 1	191	ハイハット クローズ パワー 2	228	スプラッシュシンバル パワー	225	ライドシンバル パワー 2
30	123	タム パワー 2	222	クラッシュシンバル パワー 1	191	ハイハット クローズ パワー 2	256	タンパリン 2	225	ライドシンバル パワー 2
31	123	タム パワー 2	222	クラッシュシンバル パワー 1	188	ハイハット クローズ パワー	228	スプラッシュシンバル パワー	225	ライドシンバル パワー 2
32	147	タム エレクトロニック 2	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	234	チャイニーズシンバル	231	ライドシンバル 1
33	147	タム エレクトロニック 2	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	234	チャイニーズシンバル	231	ライドシンバル 1
34	153	タム アナログ 2	236	シンバル アナログ	198	ハイハット クローズ アナログ 3	370	トライアングル オープン	369	トライアングル ミュート
35	153	タム アナログ 2	236	シンバル アナログ	198	ハイハット クローズ アナログ 3	249	ハンドクラップ	257	タンパリン

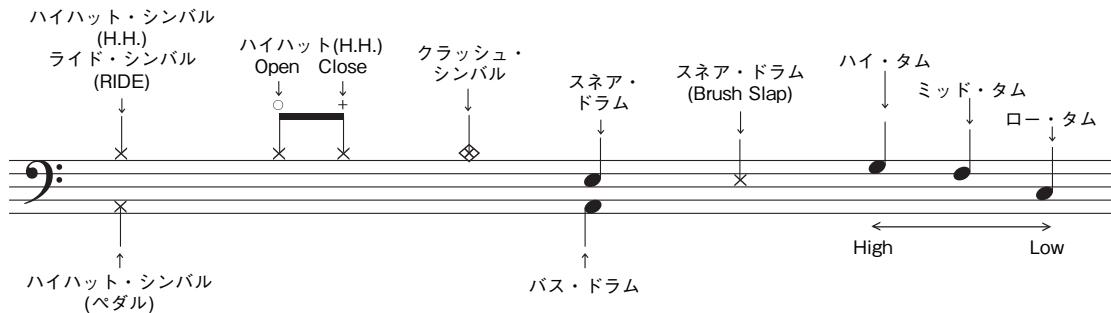
ドラムキットリスト

キットナンバー	キット名	音色No.	ペダル1	音色No.	ペダル2	音色No.	パッド1	音色No.	パッド2	音色No.	パッド3
36	アナログキット	19	バスドラム アナログH	196	ハイハット クローズ アナログ2	69	スネア アナログ1	249	ハンドクラップ	151	タム アナログ4
37	DJキット	20	キック テクノQ	199	ハイハット クローズ アナログ4	73	リム ゲート	556	Yo!	557	Go!
38	ディスコキット1	13	バスドラム	193	ハイハット ベダル	56	スネア タイト	126	ミッドタムH	128	ロータム
39	ディスコキット2	21	キック テクノL	199	ハイハット クローズ アナログ4	70	スネア テクノ	249	ハンドクラップ	151	タム アナログ4
40	ジャズキット	23	バスドラム ジャズ	193	ハイハット ベダル	74	スネア ジャズL	155	タム ジャズ6	157	タム ジャズ4
41	ブラシキット	12	バスドラム ハード	193	ハイハット ベダル	81	ブラシ スラップ	161	タム ブラシ6	163	タム ブラシ4
42	5/4ジャズキット	11	バスドラム ソフト	193	ハイハット ベダル	58	スネア ソフト2	125	ハイタム	127	ミッドタムL
43	デキシーランド キット	12	バスドラム ハード	193	ハイハット ベダル	58	スネア ソフト2	80	ブラシ タップ	81	ブラシ スラップ
44	ソウルキット	9	バスドラム オープンパワー	189	ハイハット ベダル パワー	53	スネア ラフ2	120	タム パワー5	122	タム パワー3
45	ロックンロール キット	13	バスドラム	193	ハイハット ベダル	54	スネア ソフト	125	ハイタム	127	ミッドタムL
46	6/8ブルースキット	8	バスドラム アンビエント+	189	ハイハット ベダル パワー	48	スネア ソフト パワー	120	タム パワー5	122	タム パワー3
47	カントリークリット	13	バスドラム	193	ハイハット ベダル	62	スネア ルームL	133	タム ルーム4	135	タム ルーム2
48	サンバキット	13	バスドラム	355	マラカス	364	クイーカ ミュート	352	アゴゴH	353	アゴゴL
49	ボサノバクリット1	12	バスドラム ハード	193	ハイハット ベダル	247	サイドスティック	162	タム ブラシ5	164	タム ブラシ3
50	ボサノバクリット2	4	オーケー ¹ バスドラム	183	ハイハット ベダル ダーク	42	オーケー ² スネア ヘッド	108	オーケー ¹ タム5	111	オーケー ² タム2
51	コンガキット	294	コンガL スライド	348	カウベル トップ	285	コンガH スラップミュート	281	コンガH オープン	288	コンガL オープン
52	コンガ&ボンゴ クリット1	14	バスドラム2	348	カウベル トップ	281	コンガH オープン	288	コンガL オープン	315	ボンゴH オープン1フィンガー
53	コンガ&ボンゴ クリット2	14	バスドラム2	348	カウベル トップ	301	コンガ2H オープン	308	コンガ2L オープン	327	ボンゴ2H ミュート
54	サルサクリット	13	バスドラム	362	ウッドブロック H	322	ボンゴL オープン 3フィンガー	339	ティンバルL オープン	338	ティンバルH オープン
55	ビギンクリット	12	バスドラム ハード	193	ハイハット ベダル	247	サイドスティック	126	ミッドタムH	128	ロータム
56	レゲエクリット	8	バスドラム アンビエント+	189	ハイハット ベダル パワー	50	スネア ラフ	339	ティンバルL オープン	338	ティンバルH オープン
57	ワルツクリット	23	バスドラム ジャズ	193	ハイハット ベダル	80	ブラシ タップ	81	ブラシ スラップ	162	タム ブラシ5
58	マーチクリット	37	グランカッサ	193	ハイハット ベダル	76	バンド スネア1	362	ウッドブロックL	363	ウッドブロックL
59	ティンバニクリット	37	グランカッサ	193	ハイハット ベダル	264	ティンバニE1	269	ティンバニA1	274	ティンバニD2
60	アラビッククリット1	449	カテム ドム	451	カテム タク1	437	タブラ ドム1	436	タブラ サク1	433	タブラ タク4
61	アラビッククリット2	449	カテム ドム	451	カテム タク1	446	ダホラ ドム	444	ダホラ サク1	447	ダホラ タク2
62	アラビッククリット3	474	サガト1	476	サガト3	449	カテム ドム	450	カテム サク1	451	カテム タク1
63	ブラジルクリット1	399	タンタン1 オープンライトハンド	398	タンタン1 クローズ ライトハンド	402	パンディロL サム クローズ	404	パンディロL トウリム	405	パンディロL ヒール
64	ブラジルクリット2	378	スルド2 オープン	377	スルド2 ミュート	402	パンディロL サム クローズ	404	パンディロL トウリム	405	パンディロL ヒール
65	ブラジルクリット3	391	ザブンバ オープン ライトハンド	392	ザブンバ ミュート ライトハンド	402	パンディロL サム クローズ	404	パンディロL トウリム	405	パンディロL ヒール
66	インディアンクリット1	510	ドホラク2 リム1	491	ハテリ ショート	479	バヤ ghe	477	バヤ ge	481	タブラ na
67	インディアンクリット2	502	ドホラク2 オープン	504	ドホラク2 リム	508	ドホラク2 オープン	510	ドホラク2 リム1	511	ドホラク2 リム2
68	インディアンクリット3	498	ダフリ オープン	499	ダフリ リム	502	ドホル2 オープン	504	ドホル2 リム	513	ドルキH ミュート
69	インディアンクリット4	498	ダフリ オープン	499	ダフリ リム	500	ドホル1 オープン	501	ドホル1 スラップ	503	ドホル2 スラップ
70	アフリカンクリット	13	バスドラム	354	カバサ	539	ジャンベ スラップ	537	ジャンベL	545	トーキングドラムレ フトハンド オープン
71	フォルクローレ クリット	13	バスドラム	372	ジングルベル	376	カホン2 スラップ	374	カホン2L	373	ウインドチャイム
72	日本クリット	548	やぐら太鼓	549	やぐら太鼓 リム	546	太太鼓	551	締め太鼓	550	当り鉦
73	中国クリット	528	大鼓 ヘビー	530	中国シンバル 中 ミュート	527	排鼓(中国太鼓) M	526	板鼓(中国太鼓)	535	中国シンバル 小 ミュート
74	サウンドエフェクト クリット1	562	足音	562	足音	564	雄鶴	568	馬のいななき	569	牛
75	サウンドエフェクト クリット2	557	Go!	562	足音	556	Yo!	560	Huuuah!	561	Uh!+Hit

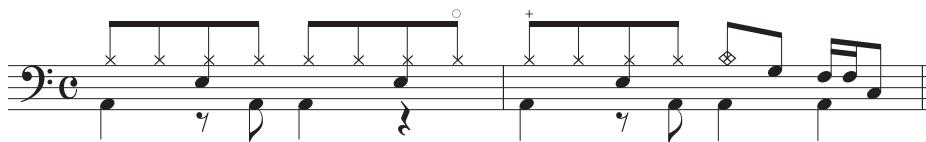
キット ナンバー	音色 No.	パッド4	音色 No.	パッド5	音色 No.	パッド6	音色 No.	パッド7	音色 No.	パッド8
36	153	タム アナログ 2	236	シンバル アナログ	195	ハイハット クローズ アナログ 1	348	カウベル トップ	257	タンバリン
37	558	Get up!	236	シンバル アナログ	198	ハイハット クローズ アナログ 3	554	スクランチ H	555	スクランチ L
38	130	フロアタム L	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	235	スプラッシュシンバル	231	ライドシンバル 1
39	153	タム アナログ 2	236	シンバル アナログ	198	ハイハット クローズ アナログ 3	257	タンバリン	230	クラッシュシンバル 2
40	159	タム ジャズ 2	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	233	ライドシンバルカップ	231	ライドシンバル 1
41	165	タム ブラシ 2	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	233	ライドシンバルカップ	232	ライドシンバル 2
42	129	フロアタム H	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	257	タンバリン	231	ライドシンバル 1
43	130	フロアタム L	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	235	スプラッシュシンバル	231	ライドシンバル 1
44	124	タム パワー 1	222	クラッシュシンバル パワー 1	188	ハイハット クローズ パワー	249	ハンドクラップ	225	ライドシンバル パワー 2
45	129	フロアタム H	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	235	スプラッシュシンバル	231	ライドシンバル 1
46	124	タム パワー 1	222	クラッシュシンバル パワー 1	188	ハイハット クローズ パワー	249	ハンドクラップ	225	ライドシンバルパ ワー 2
47	247	サイドスティック	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	235	スプラッシュシンバル	231	ライドシンバル 1
48	365	クイーカ オープン	390	タンボリン 1 ミュート	389	タンボリン 1 オープン	397	ホイッスル ロング	396	ホイッスル ショート
49	81	ブラシ スラップ	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	373	ウインドチャイム	231	ライドシンバル 1
50	247	サイドスティック	217	クラッシュシンバル ダーク 2	182	ハイハット クローズ ダーク	235	スプラッシュシンバル	215	ライドシンバル ライト
51	289	コンガ L ミュート	287	コンガ H ヒール	286	コンガ H チップ	356	ギロ ショート	357	ギロ ロング
52	322	ポンゴ L オープン 3 フィンガー	287	コンガ H ヒール	285	コンガ H スラップ ミュート	356	ギロ ショート	357	ギロ ロング
53	328	ポンゴ 2 L オープ ン 1 フィンガー	299	コンガ ヒール	297	コンガ スラップ	356	ギロ ショート	357	ギロ ロング
54	288	コンガ L オープン	360	クラベス	315	ポンゴ H オープン 1 フィンガー	373	ウインドチャイム	281	コンガ H オープン
55	130	フロアタム L	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	231	ライドシンバル 1	360	クラベス
56	122	タム パワー 3	222	クラッシュシンバル パワー 1	188	ハイハット クローズ パワー	230	クラッシュシンバル 2	231	ライドシンバル 1
57	165	タム ブラシ 2	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	233	ライドシンバルカップ	232	ライドシンバル 2
58	77	バンド スネア 2	229	クラッシュシンバル 1	192	ハイハット クローズ	257	ウインドチャイム	231	ライドシンバル 1
59	279	ティンパニ G2	222	クラッシュシンバル パワー 1	192	ハイハット クローズ	373	ウインドチャイム	231	ライドシンバル 1
60	432	タブラ タク 1	474	サガト 1	476	サガト 3	471	リク タク 2	473	リク ドム
61	445	ダホラ タク 1	474	サガト 1	476	サガト 3	471	リク タク 2	473	リク ドム
62	453	カテム タク 2	471	リク タク 2	473	リク ドム	472	リク ブラス 2	470	リク ブラス 1
63	403	パンデイロ L サム オープン	414	ヘビーキ ジ マウン スラップ	415	ヘビーキ ジ マウン サム リム	426	ガンザ	406	パンデイロ L スラップ
64	403	パンデイロ L サム オープン	422	アゴゴ ベル 1	423	アゴゴ ベル 2	366	クイーカ H ショート	368	クイーカ L ショート
65	403	パンデイロ L サム オープン	422	アゴゴ ベル 1	424	アゴゴ クリック 1	426	ガンザ	406	パンデイロ L スラップ
66	482	タブラ tin	480	バヤ ka	478	バヤ ke	497	モンディラ クローズ	496	モンディラ オープン
67	509	ドホラク 2 スライド	513	ドルキ H ミュート	515	ドルキ H スラップ	495	ジャンジ クローズ	494	ジャンジ オープン
68	512	ドルキ H オープン	510	ドホラク 2 リム 1	511	ドホラク 2 リム 2	490	ハテリ ロング	491	ハテリ ショート
69	504	ドホル 2 リム	524	ダンディア ショート	525	ダンディヤ ロング	490	ハテリ ロング	491	ハテリ ショート
70	543	トーキングドラム バンドアップ	229	クラッシュシンバル 1	538	ジャンベ ミュート	544	トーキングドラム スラップ	542	トーキングドラム オープン
71	258	フィンガースナップ	371	シェイカー	375	カホン 2 ミュート	256	タンバリン 2	235	スプラッシュシンバル
72	372	ジングルベル	552	鼓	547	太鼓 リム	553	合いの手	360	クラベス
73	531	銅鑼(ドラ) ビッグ	533	中銅鑼(ドラ) オープン	529	中国シンバル 中 オープン	532	銅鑼(ドラ) H	534	小銅鑼(ドラ) オープン
74	570	ライオン	566	猫	565	犬	563	かえる	567	ふくろう
75	559	Whoow!	249	ハンドクラップ	558	Get up!	554	スクランチ H	555	スクランチ L

ドラム譜の見方

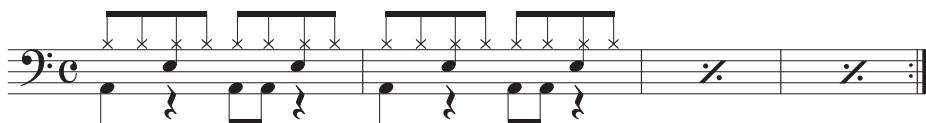
以下に示すドラム譜は市販の楽譜でよく使用されている記譜例です。



以下は上記の方法で書いた実際のリズムパターンです。



■ 8ビート(ソングナンバー 021)



■ 16ビート(ソングナンバー 023)



■ 4ビート(ソングナンバー 045)

この譜例は4ビートのパターンで、(RIDE) 機構によるリード演奏です。音符はスイングやシャッフルの様なハネるパターンで記載されています。

上記の譜例の場合、実際には以下のように演奏します。
スイングやシャッフルの様にハネるパターンは譜面の見やすさを優先し、三連符を使わずに書かれることがあります。

この譜例は4ビートのパターンで、スイングやシャッフルの様なハネるパターンで演奏される形態です。各音符が独立してハネる動きで表現されています。

■ シャッフル(ソングナンバー 034)

この譜例はシャッフルのパターンで、音符はスイングと同様にハネる形で記載されています。三連符も使用されています。

このパターンもスイングと同様に、ハネて演奏します。

この譜例はシャッフルのパターンで、スイングと同様にハネる形で演奏される形態です。各音符が独立してハネる動きで表現されています。

仕様

品名			デジタルパーカッション
サイズ/質量	寸法	幅×奥行き×高さ	602mm × 411mm × 180mm
	質量	4.2kg (電池含まず)	
パッド/ペダル	パッド数	8	
	ペダル数	2	
	ハンドパーカッションモード	○	
	パッド/ペダル感度設定	プリセット:5種類 (Fix, 1~4) カスタム設定:10	
ディスプレイ	タイプ	アセグメントLED	
パネル	言語	英語	
音源/音色	音源	音源方式	AWMステレオサンプリング
	発音数	最大同時発音数	32
	対応フォーマット	GM、XGLite	
	音色数	570音色+30パネルフレーズ	
	ドラムキット数	プリセットキット	75
		カスタムキット	10
効果	タイプ	リバーブ	9種類
		マスターEQ	2種類
ソング	プリセット	内蔵曲数	105
	録音	曲数	5
		トラック数	4 (DRUM 1/DRUM 2/DRUM 3/BACKING)
		データ容量	約7,000音符/1曲
	フォーマット	再生	SMF(フォーマット0) MIDIのみ、オーディオ非対応
		録音	SMF(フォーマット0) MIDIのみ、オーディオ非対応
		オートキットセレクト	○
	その他	タップスタート	○
		ブレイク	○
クリック	テンポ	11~320	
	クリック音色	4種類 (メトロノーム/カウベル/スティック/ヒューマンボイス)	
メモリー / 接続端子	接続端子	メモリー	内蔵メモリー
		DC IN	12V
		ヘッドフォン	ステレオ標準フォーン端子
		AUX IN	ステレオミニ端子
		PEDAL	1、2
		MIDI	IN、OUT
アンプ/スピーカー	アンプ出力	5W + 5W	
	スピーカー	8 cm x 2	
電源	電源アダプター		PA-150B
	電池		単2電池(アルカリ乾電池/マンガン乾電池/充電式ニッケル水素電池) × 6(別売)
	消費電力		18W(電源アダプター PA-150B 使用時)
	電池寿命		アルカリ乾電池で約10時間 充電式ニッケル水素電池で約7時間
	オートパワーオフ		○
付属品	<ul style="list-style-type: none"> ・取扱説明書(本書) ・電源アダプター (PA-150Bまたはヤマハ推奨の同等品) ・保証書 ・ドラムスティック ・ペダル1、ペダル2 ・ユーザー登録のご案内 		
別売品	<ul style="list-style-type: none"> ・電源アダプター (PA-150Bまたはヤマハ推奨の同等品) ・ヘッドフォン(HPH-50/HPH-100/HPH-150) ・ワイヤレスMIDIアダプター (MD-BT01) ・ハイハットコントローラー (HH40/HH65) ・電子キックユニット (KU100) ・電子ドラムパッド (KP65) ・スネアドラムスタンド (SS662/SS740A) 		

・本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

索引

A

A-Bリピート 34

F

FUNCTION 40

G

GMシステムレベル1 9

I

iPhone/iPad接続マニュアル 2

M

MIDI 38

MIDIリファレンス 2, 38

Musicsoft Downloader 38

X

XGライト 9

お

オートキットセレクト 31

オートパワーオフ 14

音量(マスター音量) 14

か

外部機器 38

カスタムキット 20

感度 22

く

クリック 25

クリック音色 27

クリック音量 26

こ

困ったときは 42

コンピューター 38

コンピューターとつなぐ 2, 38

さ

再生 36

し

仕様 54

初期化 41

せ

製品ユーザー登録 2

そ

ソング 28

ソングナンバー 28

ソングの音量 29

ソングリスト 47

た

タップスタート 29

て

手でたたく 18

デモソング 16

電源アダプター 12

電池 12

電池の種類 13

テンポ 32

と

トラック 33

トラックボタン 33

ドラム音色リスト 43

ドラムキット 19

ドラムキットリスト 48

ドラム譜 52

は

バックアップ 41

パッド 17

パッドスタート 30

ひ

ビート表示 29

拍子 25

ふ

ブレイク 33

へ

ペダル 13, 17

ヘッドフォン 14

ま

マスターEQ 14

ゅ

ユーザーソング 35

り

リバーブ(残響効果) 21

ろ

録音 35

録音データの消去 37

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

●保証書

本機には保証書がついています。「販売店印・お買い上げ日」が記入されている場合は、記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。記入されていない場合は、購入を証明する書類(領収書、納品書など)とあわせて、大切に保管してください。

●保証期間

保証書をご覧ください。

●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

有寿命部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。

有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

有寿命部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、パッドなど

●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

●修理のご依頼

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、またはヤマハ修理ご相談センターへご連絡ください。

●製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

◆修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター



0120-149-808

携帯電話、
IP電話からは

050-3852-4106

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00
(祝日、センター指定休日を除く)

FAX 東日本(北海道/東北/関東/甲信越/東海) 03-5762-2125
西日本(北陸/近畿/中国/四国/九州/沖縄) 06-6649-9340

◆修理品お持込み窓口

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00 (祝日、センター指定休日を除く)

* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター 〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1 JMT京浜E棟A-5F FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター 〒556-0011 大阪市浪速区難波中1丁目13-17 ナンバ辻本ビル7F FAX 06-6649-9340

◆ポータブル楽器の仕様や取り扱いに関するお問い合わせ

お買い上げの販売店、または下記のお客様コミュニケーションセンターにご連絡ください。

お客様コミュニケーションセンター 電子ピアノ・キーボードご相談窓口



0120-139-808

携帯電話、
IP電話からは

050-3852-4079

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00
(祝日、センター指定休日を除く)

<https://jp.yamaha.com/support/>

◆ウェブサイトのご案内

ヤマハ株式会社のホームページ

<https://jp.yamaha.com/>

ヤマハ デジタルパーカッションサイト

https://jp.yamaha.com/products/musical_instruments/drums/el_drums/digital_percussion/

ヤマハ サポート・お問い合わせ

<https://jp.yamaha.com/support/>

*都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などが変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中央区中沢町10-1

© 2017 Yamaha Corporation

2025年4月発行

KSMA-E0



ZW55150